

2008 (平成20) 年1月1日発行

大阪工業大学  
学園校友会  
会報

Vol.429

2008年  
新 春

学園校友会  
Website  
<http://www.oitaa.com>  
E-mail  
[office@oitaa.com](mailto:office@oitaa.com)

校友会  
を卒業生と  
母校と  
つなぐ

再び逢えた幸せに  
感謝を込めて  
手を振ろう



「校友会の歌」大合唱で盛り上がる全国支部交歓会のステージ

## ZOOM UP

- 庄司校友会長 2008年 年頭あいさつ..... 01
- 校友会へのメッセージ(学園理事長・各学校長、関係会長)..... 03
- 「常翔学園」へ法人名称を変更..... 05
- 2007年開催の全国支部交歓会 in 大阪(報告)..... 09
- 2008年7月5・6日に開催の全国支部交歓会のご案内..... 11

## CONTENTS

- 学園情報..... 05
- 叙勲・褒章受章者、選挙当選者の紹介..... 13
- 各学校別校友会の動き..... 16
- 学園校友会青年部活動報告..... 25
- 運営賛助金ご協力者ご芳名録..... 27
- 支部だより「北から南から」..... 29

学園校友会会員数 178,275人(延べ数)

発行 大阪工業大学学園校友会  
編集責任者/佐々木 厚根

事務局

住所/〒535-0003 大阪市旭区中宮5-16-29 学園 大宮西学舎 本部棟2階  
TEL/06-6955-6662 FAX/06-6955-1412 E-mail/office@oitaa.com

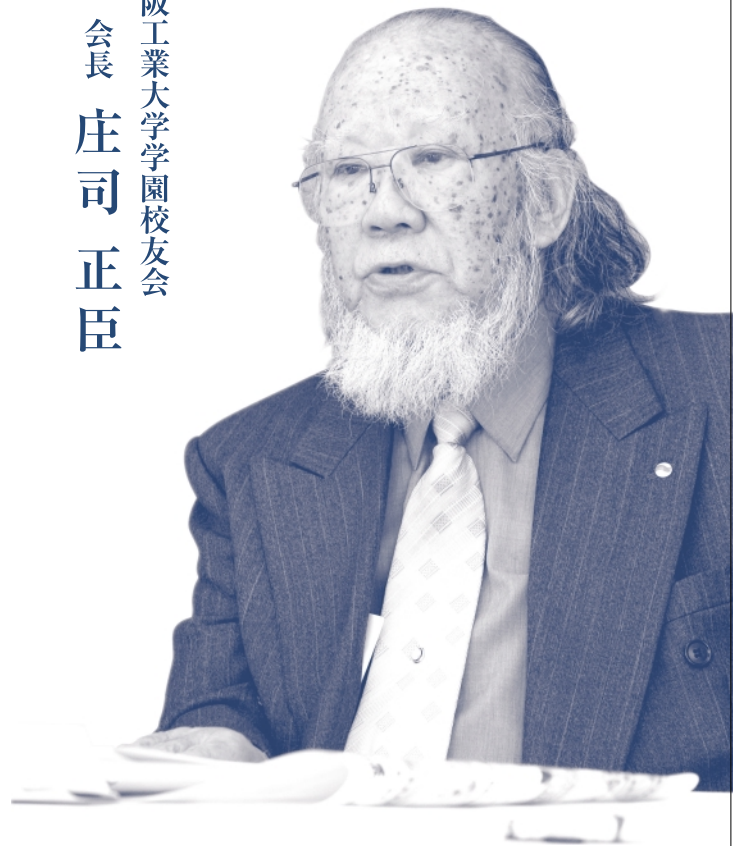


# 新春にあたって

全国の卒業生の皆様、  
明けましておめでとうございます。  
年頭にあたり、大阪工業大学学園校友会会長として  
謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

大阪工業大学学園校友会

会長 庄司 正臣



## 母校の学園は「ますます隆盛」

大学設置の規制緩和によって私立大学が乱立し、加えて少子化の影響を受けて、この大学も存続を賭けた取り組みが続いています。その中で、我が学園は3大学全てが総合大学形態を推し進め、高校を含めた在学生も2万人を超え、ますます隆盛の極みにあることは誠に喜ばしい限りであります。

これは、就任2年目を迎えられた学園校友会の名誉顧問である坂口正雄理事長を中心に、両常務理事をはじめ各学長等本学の経営陣が一丸となつて、取り組んでいるからであり、理事の一人として心から敬意を表する次第であります。

## 学園校友会として初めての 750人規模の全国支部交歓会

現在の学園校友会は、昭和32年10月、学院・高校・工専・工大の4校友会が、学園創立35周年に合わせて、学園連合校友会として発足したのが始まりです。その後高専と

短大の2校友会が加わり、昨年の10月に設立50年の節目を迎えました。

それを記念するため、学園の理事・評議員をはじめ、教職員の幹部や保護者後援会の役員の皆様等、約100人の方々を招待し、校友とその家族を含めた総勢約750人の参加者を得て「ホテルニューオータニ大阪」の会場を埋め尽くすほどの盛況な祝宴が行われました。



過去最大規模の会場は壮観

これは、坂口理事長が就任にあたって提唱された経営理念の「四位一体」の施策を学園校友会が実践した結果で、過去に例の無い大きな成果を残すことができました。この陰には、交歓会開催にあたり学園当局から物心両面にわたる大きなご支援をい



「校友会の歌」の披露

ただいたことを報告いたします。また、坂口理事長には個人のお立場から過分なご寄付を賜り、これに対しましては感謝状を贈呈いたしました。そして、長年にわたつて学園校友会へ功績を残された5人の方々には、感謝の気持ちを捧げました。

このほか参加者全員に立派な記念品をお渡ししたほか、豪華な景品が当たる抽選会や、後で申しあげます「さあ、手を振ろう」と題した校友会の歌を披露し参加者全員で大合唱するなど、記念大会らしい盛りだくさんなイベントをにぎやかに進めることができましたことを、ご参加いただいた皆様方へ、謹んでお礼申しあげます。

## 今年は山陰の出雲で開催

今年の全国支部交歓会は、島根県・鳥取県両支部のご協力を得て、玉造温泉で開催する予定です。詳しいことはまだ決まっておりますが、決まり次第、学園広報誌のFLOW卒業生版を通じてお知らせ致しますので、皆様のご参加をお待ちしております。

## 私学を取り巻く厳しい状況

18歳人口の激減と私学の乱立の影響を受けて、すでに受験生の全入学時代が到来しています。



すなわち、受験生が集中する大学と、そうでない大学の2極化現象が現れており、すでに幾つかの大学は廃校へ追い込まれています。そのため、この私学も存続を賭けて受験生をより多く集めるため、いろいろなシノギを削っているのです。

私達の学園は、幸いにも隆盛の一途をたどっていますが、これは、歴代の理事長や学長など、多くの関係者の方々のご苦労によるものです。そこで、学園校友会として、ただ親睦に終始するだけでなく、卒業生集団として何らかの形で母校の学園発展のため微力を尽くすべきだと考え、幾つかの事業を推し進めたいと考えています。

## あなたの家の玄関や事業所に 学園のポスターを



カラーB3判の学園PRポスター

今年の4月から「学校法人大阪工大摂南大学」が「学校法人常翔学園」となり、高校の名称も「常翔学園高等学校」に変わります。そのため新たな高校名を、せめて大阪府下はもちろん、近畿二府だけでも徹底させる必要があります。更にこの際、三大学の名を全国に広げることも考え、学園当局の協力を得てB3判のポスターを作製しました。校友もしくはその関係者の自宅や事務所等、目につく場所に張っていただくよう、すでに各支部に協力要請をしているところでもあります。

現在、1300枚を超えるご協力をいただいておりますが、73支部のうち残念ながら12支部から、まだ1枚も要請がありません。

わずかですが、押しピン代としてご本人に100円を、また当該支部には「支部活動協力還元金」として1枚2000円を交付することも決めています。

事情があつてマンシヨン等張れない場所もありますが、ほかに場所があればどんどん張ってください。ポスターは学園校友会の事務局にありますので、ご希望の方は、遠慮なくお申し付けください。ただし現在のポスターは法人名等の関係で3月一杯までしか掲出できません。そのため4月以降はまた改めて新法人名のポスターをご依頼くださるようお願い致します。

## 「さあ、手を振ろう」を 大いに歌おう

学園校友会の創立50周年を記念して、これまで無かつた校友会の歌を作りました。

作詞 もず唱平氏  
作曲 森田公二氏  
歌手 成世昌平氏

にそれぞれご担当していただき「さあ、手を振ろう」の題名で素晴らしい歌が出来上がりました。

この歌は、昨年の全国支部交歓会の席で披露され、右記3人の方々から参加者全員が歌唱指導を受け、会場が割れんばかりの大合唱となりました。

また、全国のカラオケファンのご期待に迎えて、第一興商の通信カラオケを取り扱うカラオケボックスやスナック、ラウンジなどで熱唱いただけるようになっています。皆様の協力を得て全国各地の有線放送局などでも、リクエストが急増しているようです。

なお、CDをお買い求めいただくと、裏表紙に「この曲は、大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学、常翔学園高等学校および前身校の卒業生で組織する「校友会」の歌として作られたものです。」と紹介されています。この歌を通じて母校学園の名が全国へ轟くようにと願っております。



製作のエピソードを語るもず氏(右)、森田氏

## 校友の首長・議員の会

「校友の首長・議員の会」では、それぞれの地域で自治活動を通して母校の名を広げるため活躍している議員のうち、55人の方々の選挙が昨年の行われ、42人が当選されました。また、同会は新たに12人の加入を得て総数59人の会員となりました。これらの方々には今年も地方自治活動を通して地域社会に貢献することで母校の名声を更に高めていただくよう、心から期待しています。次第であります。

## 学園の募金事業に協力しよう

学園の奨学金制度の充実をはじめ、学園各学校のキャンパスの整備等、学園創立90周年記念事業を推進するため始まった学園の募金活動。学園校友会へは2億円の協力要請を受けました。

学園校友会は昨年の4月から募金に協力する方針を打ち出し、そのため賛助金については、大幅に後退させることとなりましたが、法人の名称の変更等、学園の募金委員会の都合で約1年遅れてのスタートとなりました。

1口5千円で2口以上何口でも結構です。

寄付者が法人・個人にかかわらず、税の減免措置が受けられますので、学園から趣意書が届きましたら、ぜひご協力をいただけるようお願い致します。

## 支部活動協力還元金について

本部の事業の推進に協力していただく支部に対し、昨年度から「支部活動協力還元金制度」を実施しています。今年度は約173万円を見込んでいました。来年度は学園への募金を見越して賛助金を大幅に後退させたため、昨年の全国支部交歓会の支部毎の参加人員に還元金の重点を置くこととしました。今後は学園の募金事業に対して支部毎の募金額へ重点を移すとともに、全国支部交歓会や事業部の行事をはじめ、賛助金やタイムスの名刺広告、ポスターの揭示代等の累計額を昨年と同額予算の範囲で交付することとしています。少しでも支部への還元金を増やすためにもぜひご協力いただけるようお願い致します。

## 工大高として最後の大会 4月から啓光学園高校と連携

昨年の11月、全国高校ラグビー大会の大阪府予選で、伝統校対決となった工大高校と啓光学園高校は、工大高が勝利し4年連続30回目の出場となりました。全国優勝を目指して現在健闘しているところです。

4月から工大高校は常翔学園高校となります。一方の、啓光学園高校は同月から本学園と連携することが決定し、坂口理事長が両学校法人の理事長に就任される予定であります。

いま大学や高校は厳しい冬の時代の渦中にあり、伝統的な学問の府はその本質を維持しつつ、こうした時代の変化に対応する大変革を推し進めて行かなければなりません。最後に一言付け加えて、新年のあいさつとさせていただきます。



# 常翔啓光学園が 学園ファミリーに加わり、 飛躍の年に!!

学校法人 大阪工大摂南大学

理事長 坂口 正雄



新年あけましておめでとうございます。  
学園校友会会員の皆様には、新年をご家族  
共々穏やかに迎えにいられたことと存じ  
ます。

さて、本年は「学校法人常翔啓光学園（名  
称変更予定）」が学園のファミリー（連携）  
に加わりましたので、一段の飛躍を遂げるス  
タートの年にしたいと願っています。同法  
人は大阪府枚方市にあり、私たちと連携法  
人になったことに伴い法人名などを新たに  
したものです。中学校・高校を擁する学園  
で、4月から設置学校も「常翔啓光学園高  
等学校」「常翔啓光学園中学校」となりま  
す。卒業生の皆様には常翔学園高等学校（現  
大阪工大高校）をはじめ設置3大学とあわ  
せて格別のご愛顧をお願いいたします。

さて、本学園が誰からも信頼され選ばれる  
教育機関になるためには、大きく変わって  
いかなければなりません。2022年に創立  
100周年を迎える本学園では、「ユニバー  
サル社会を創造する。プロフェッショナルな人

材を輩出し社会評価を得ることでリーディ  
ングポジションを獲得する」という長期目標  
を定めました。そして、2012年までの期  
間を第1期中期計画として、具体的な目標  
を掲げました。常翔啓光学園の仲間入りも  
この実現の一環であります。また学園は、「四  
位一体（学生・生徒と保護者、卒業生、教職  
員）」の経営理念を掲げています。四者を家  
族ととらえるもので、卒業生の皆様も学園  
の家族の一員です。

一方、財政における収入の学費一極化構造  
を改めるため諸施策を講じつつありますが、  
その一つに90周年記念募金があります。絶  
えざる改革により、創立100周年にはよ  
り輝きを増している学園づくりに全力で尽  
くしてまいりますので、皆様には是非この趣  
旨にご賛同いただき、ご芳志を賜りたくお  
願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様にとりまして  
幸多き年となりますことを祈念し、新年の  
ごあいさつとさせていただきます。

## 校友会の 発展に思う事



城北倶楽部 会長

北村 守

全国の校友の皆様、新年明けましておめ  
てようございます。皆様それぞれの分野で  
それぞれの立場で活躍のこと、お喜び申  
しあげます。

私は今年で66歳でございますが、この年  
になりまして校友の大切さをしみじみわかっ  
て来たように思います。また、人生には「知  
恵と慈悲」が大切であるとも思うようにな  
りました。知恵は知識の集積です。知識が  
知恵に変わり、そしてその知恵を生かす心  
が慈悲であると思います。その全てが校友  
と校友会にあるように感じています。

近年、校友の活躍する場は多種多様にわ  
たつています。校友会には「校友の首長・議  
員の会」、また「城北倶楽部」もできました。  
まさに校友と校友会は皆様にとりまして財  
産となりつつあるのではないのでしょうか。そ  
う感じるかどうかは個人の考えですが、得  
難い財産として校友会を生かす方が、楽し  
く、実り多い人生を送ることができるよう  
思われます。

今後は学生数の減少に向かい、母校にお  
いても我々校友の協力が必要となることも  
あるでしょう。その時、力となるよう、あ  
らゆる校友会の活動を通じて知人を増やし、  
心通う友を作り、また助け合いの場を拡げ  
て行きたいと考えています。どうぞ、皆様ご  
参加ください。

校友の皆様のおますますのご活躍をお祈り  
いたします。

## 新年におもう



校友の首長・議員の会 会長

土師 幸平

謹んで新年をお祝い申し上げます。

昨年春は統一地方選挙が施行され、校友  
会の皆様方には、それぞれの地域で格別  
のご支援をいただきましたことに厚くお礼を  
申し上げます。会員一同、新しい年を迎え、  
地方分権・福祉充実のため志を新たに  
して頑張る決意です。

一昨年、教育基本法が改正され、私立学校  
に対し、国・地方公共団体は、その自主性を  
尊重しつつも、助成その他の適当な方法に  
よって私立学校教育の振興に努めなければ  
ならないことが規定されました。特に都道  
府県が指導する私立高校の運営を見ます  
とき、財政状況は真に厳しいものがありま  
す。私立学校に学んだ者としてそれらのこ  
とも認識しながら議会活動に生かしてい  
きたいと考えます。

さて、昨秋、学園校友会創立50周年の記念  
総会・全国支部交歓会が開催され、全国各地  
から参加された多くの同窓生の熱気に、母校  
に対する想いを再確認することができました。

学園は、現在の学生数を更に4000人  
増員することを中期計画としています。私  
たち「校友の首長・議員の会」もそれらに呼  
応し、今後あらゆる機会を通じて学園の  
PRと受験者拡大に、皆様と共に微力を尽  
くしたいと決意を新たにしております。

学園の更なるご発展と、皆様方にとりまし  
て新しい年がよい年でありますことをお祈り  
申しあげて、新年のごあいさついたします。



## 現代社会が求める 高等教育を目指して



大阪工業大学 学長  
**井上 正崇**

校友の皆様、新年明けましておめでとうございます。

平成19年10月28日より、西川先生の後任として大阪工業大学学長を拝命し、その責任の重さを感じています。18歳人口の減少が進む厳しい状況にありますが、大学ならびに学園の発展のため微力を尽くす所存でございます。

昨年度、工学部は改組を行い、21世紀社会が求める人に優しい環境共生を配慮した教育・研究を進めています。文部科学省の支援のもと現代GP『淀川学(環境教育)』をはじめ、特色ある4件の研究プロジェクトを展開しています。

情報科学部は、今年度ネットワーク学科を新設し、4学科体制になりました。情報通信技術の急速な発展により、ユビキタス社会が到来し、その重要性が高まっています。また、知的財産学部は、グローバル化が進む社会において、知的財産戦略の必要性から、産業界からも注目を集めております。

以上の3学部は、まさに現代社会が求める先端技術に関連し、今後より一層の連携を進め大阪工業大学の特色を出していきたいと考えています。

学園校友会の皆様には、従来にも増して本学の活動にご理解とご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

## 未来力を身に つけられる大学に



摂南大学 学長  
**今井 光規**

学園校友会会員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様方の日頃のご支援に心からお礼申し上げます。

私立大学が困難な時代を迎えていますが、このような時こそ、持てる力を発揮して改革を推進し、魅力ある大学に変身するチャンスだと考えています。

多様化・高度化が進む現代社会に貢献するには、科学技術はもとより、さまざまな分野の技術や専門知識を修得していることは当然のことですが、さらに重要なのは、それらの知識や技術を正しく社会に役立てる能力を持っているかどうかです。そのためには広い視野、的確な判断力、さらには行動力を身につけていなければなりません。摂南大学では、いわばこのように「未来を生き抜く力」を備えた人材の輩出を目指しています。

学園の経営理念には「ユニバーサル社会の創造」が含まれていますが、差別を無くし、人々が互いに助け合う世界を目指すこの考えは、これからの社会には不可欠の理念であり、教育の根本に据えられるべきものです。大事に育てたいと思います。

教職員一同ベストを尽くす所存ですので、校友の皆様には倍旧のご支援をお願い申し上げます。

## 2008年— 次の10年へのスタートの年



広島国際大学 学長  
**上里 一郎**

明けましておめでとうございます。校友の皆様もお元気で新春を迎えられたことでしょう。

私も広島国際大学は、今年4月に創設11年目を迎えます。

本学はこの10年で、6学部14学科、3研究科9専攻を整備し、学生数約5000人、卒業生・修了生約4300人余の中国・四国地方では有数の大学へと発展しました。

これも校友の皆様のご支援のおかげと感謝しております。校友の皆様には、校友会総会や公開講座などの機会を利用され、”大学の今”を見ていただけると幸いです。校友にとつて大学は母港で、恩師や仲間と語り合う場でもあります。多数の方々の集う絆を大切にする大学にしたいものです。

今後の10年は、医療・福祉・健康分野の専門職業人を養成する大学として、内容をさらに整備したいと考えております。そして、ごこの大学にも引けを取らない”校友の誇り”となる大学を目指して努力したいと心しております。

校友の皆様がますますのご発展を祈るとともに、本学へのご支援をよろしくお願いいたします。

## 常翔学園高校の はじまり



大阪工業大学高等学校 校長  
**北尾 元一**

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、新春を健やかにお迎えになられたこと存じあげます。

ご承知のように本校は、本年4月より常翔学園高等学校と校名を改称し、それまでの「工業高校」「理系男子校」「大阪工業大学の付属高校」のイメージを払拭して、男女共学の進学校の地位を確たるものにするためのスタートを切ることとなります。校友の皆様には大阪工業大学高等学校の名を惜しまれる方もおられる中、私としての使命は、今まで以上に評価を受ける学校を目指し、今進めている学校改革を全力で推し進めていくことであると考えております。

現在、私立高校を取り巻く環境は、少子化、公立高校の改革などの影響もあり、生徒募集においても非常に厳しい競争下にあります。これからますます入学した生徒をいかに伸ばさせることができているか、その成果が問われます。本校では、難関大学への合格実績はもちろんのこと、将来実社会で役立つ人材を養成することを目標にさらなる努力を怠りません。

皆様方の温かいご支援とご協力を何とぞお願い申し上げます。



School 01  
Information

# 平成20年4月から法人名称を変更 「学校法人常翔学園」に

大阪工大高も常翔学園高等学校へ改称



昨年4月の入学式で新校名を発表する坂口理事長

学園は平成20年4月から、「大阪工業大学高等学校」の校名を変更する。新校名は「常翔学園高等学校」。同高校は進学校として確たる地位構築を目指しており、それにふさわしい名称の検討を重ねてきた結果、同19年3月29日(木)の理事会と評議員会で、全会一致で決まった。

また、現在の法人名称「学校法人大阪工大摂南大学」も「学校法人常翔学園」に変更する。大阪工業大学高等学校を「常翔学園高等学校」に改称することなどを踏まえたもので、平成19年5月30日(水)の理事会で決定し、同年7月に寄附行為変更認可申請書を文部科学省に提出した。

## 理系の男子校という イメージから脱却

4年後に控える学園創立90周年、14年後の100周年に向け、新たな学園ブランドの構築、長期目標(ユニバーサル社会を創造するプロフェッショナルな人材を輩出し社会評価を得ること)でリーディングポジションを獲得する)の達成などを目指す事業の一環として、高校の名称を変更する。

大阪工業大学高等学校は平成15年4月に工業科の募集を停止し、現在は普通科のみとなっているが、その校名には「工業高校」「理系の男子校」というイメージが現在でも残っている。また、学園3大学(大阪工大、摂南大、広島国際大)との新たな連携の取り組みを進めている中、「大阪工業大学の付属高校」のイメージを伴う校名は、実情にふさわしくないものとなった。

さらに、同高校は、コース制により学園内大学だけでなく、多様な進路に対応できるように、授業力強化などのさまざまな改革への取り組みが実って難関大学に合格する生徒も増加している。

このような現状に対応し、旧来のイメージから脱却して実態に見合った校名とするための改称となっている。

## 新校名・法人名の意味は 「常に天空を飛翔するもの」

「常翔」は、「常に天翔るもの(つねにあまかけるもの)」という意味。「常に」とは、「いつでも変わらずに」、「天翔る」は、「天空を飛翔する」ということだ。

大空のさらに上、宇宙に連なる天空に常に存在するものは天体であり、中でも「太陽」は自ら光を発して他を照らし、地球の上の万物にエネルギーを与えている大いなる存在である。

大阪工業大学高等学校の「教育の理念」にうたわれているように、自主・自律の精神で、太陽のように自らを光り輝かせる努力をする人間を育成していくという決意、また、自らの人生設計において幅広い職業観を養い、目的意識を持った進学の実現により、将来、実社会において活躍・貢献できる人材を、信念を持って育成していくという教育への思いを込めている。

# 常翔

## 実情にふさわしい法人名に

法人名の変更については、昭和50年に摂南大学を設置したことに伴い、設置学校の実情に見合った法人名とするために、同62年に「学校法人大阪工業大学」から「学校法人大阪工大摂南大学」に改称した。

その後、設置校として平成10年に広島国際大学が加わったため、現在の名称は実態に即しているとは言い難いものとなっている。さらに同20年4月から大阪工業大学高等学校を「常翔学園高等学校」へ改称することに伴い、法人名も変更することが決まった。

新法人名には信頼と絆で結ばれた教育環境を構築し、学生・生徒の成長を第一に願い、多くの優秀な人材を世の中に送り出すという学園の理念のもと、翼を広げて自らの力で羽ばたこうとする若い力を伸ばしたいという思いが込められている。



広島国際大学  
Hiroshima International Univ.

- ◆保健医療学部 ◆医療福祉学部 ◆看護学部
- ◆心理科学部 ◆工学部 ◆薬学部<6年制>

### 2008年度一般入試日程

入試区分	募集学部	試験日
一般入試前期[1科目型]	全学部	1月26日(土)・1月27日(日) 試験日自由選択制
一般入試前期[2科目型]		2月9日(土)・2月10日(日) 試験日自由選択制
一般入試後期		3月14日(金)

### ▶問い合わせ先

広島国際大学 入試センター フリーダイヤル 0120-55-1659 テレホンサービス(0823)83-1659

## 普通科5コースの男女共学高校 常翔学園高等学校

### 2008年度入試要項

募集人員	特進コース	86名
	薬学・医療系進学コース	43名
	情報系進学コース	43名
	普通コース	301名
	総合コース	172名
願書受付期間		2008年1月24日(木)~1月31日(木)
考査日		2008年2月9日(土)
合否発表日		2008年2月12日(火)

### ▶問い合わせ先

入試部 TEL (06) 6954-4436 (直)

新しい理念  
学校法人常翔学園  
(08年4月改称。現大阪工大摂南大学)  
の、もと、本学園は大きく変わります!!





学校法人常翔学園(平成20年4月改称。現大阪工大摂南大学)と学校法人啓光学園(夏見隆晴理事長)は平成19年11月27日(火)、連携に関する協定を締結した。今後、緊密な連携による一体運営のもと、教育の充実・発展を図り、社会に貢献できる人材の育成に当たる。

### 啓光学園との連携で 教育をさらに充実

学校法人啓光学園は昭和32年に設立された。同年、「啓光学園中学校」、昭和35年に「啓光学園高等学校」を開校。母体はカトリックの「聖クラレチアン宣教会」で、「誠実 克己・献身」を校訓とし、生徒一人ひとりの個性と豊かな人間性を育む教育を実施している。新たに中学校、高等学校を展開し、教育をさらに充実させたい本学園の思いと、中学校、高等学校、大学と、進路を明確に打ち出した教育を目指す啓光学園の希望が一致し、話がまとまった。

学校法人啓光学園は「学校法人常翔啓光学園」に名称変更する予定(寄附行為変更認可申請中)。同法人は「常翔学園グループ」となり、また、啓光学園高等学校は「常翔啓光学園高等学校」「啓光学園中学校は「常翔啓光学園中学校」と校名を改称し、4月から新たなスタートを切る。現在は高等学校、中学校ともに男子校だが、いずれも平成21年

4月に男女共学校に生まれ変わる予定。常翔学園グループ全体では大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学、常翔学園高等学校(現大阪工業大学高等学校)、常翔啓光学園高等学校、常翔啓光学園中学校を設置することになり、3大学、2高校、中学校一貫の教育体制が整う。

啓光学園高等学校、中学校が常翔学園のグループ校に  
全体で3大学、2高校、中学校一体運営の一貫した教育体制を確立

School 02  
Information

## 常翔学園(現大阪工大摂南大学)と 啓光学園が連携協定を締結

### ラグビーで 切磋琢磨し合う関係

本学園の設置学校である大阪工業大学高等学校と啓光学園高等学校は高校ラグビーで長年ライバル関係にあり、互いに切磋琢磨しながら高め合ってきた。平成19年11月11日(日)に開催された第87回全国高等学校ラグビーフットボール大会大阪府予選第3地区の決勝戦でも両校が激突。大阪工業大学高等学校が競り勝ち、全国大会出場を決めた。両校とも、今後一層の活躍が期待される。

平成19年12月4日(火)、報道機関各社や近隣の塾などを対象に、連携協定発表会を実施。本学園の坂口理事長、啓光学園の夏見理事長があいさつした後、本学園の松田常務理事、夏見理事長が協定締結の経緯、内容、今後の基本方針などを説明した。



【毎日新聞社提供】

## 大阪工業大学

◆知的財産学部<法学系> ◆情報科学部 ◆工学部

2008年度一般入試日程

入試区分	募集学部	試験日
前期	A日程 (AC日程*)	全学部 2008年 1月 28日(月)、1月 29日(火)
	B日程 (BC日程*)	情報科学部 工学部 2008年 2月 4日(月)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】 本学個別の学力検査等は課しません 2008年 3月 5日(水)
後期	後期日程	全学部 【大学入試センター試験利用入試】 本学個別の学力検査等は課しません 2008年 3月 5日(水)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】 本学個別の学力検査等は課しません 2008年 3月 7日(金)

\*独自試験(A・B日程)と大学入試センター試験を併用する方式

▶問い合わせ先

大阪工業大学 入試部 TEL (06)6954-4086(直) <http://www.oit.ac.jp>

## 摂南大学

◆法学部 ◆外国語学部 ◆経営情報学部 ◆薬学部<6年制>

2008年度一般入試の受験チャンスが拡大!

A日程は、試験日自由選択制、配点セレクト方式を導入!

一度の受験で二度または三度の合格チャンスが得られる併願方式です。最大<1日3回×3日間>の併願が可能。

2008年度入試日程

入試区分	募集学部	試験日
A日程<前期>	全学部	2008年 1月 30日(水)・31日(木)、2月 2日(土) ※2/2(土)のみ薬学部の募集はありません
B日程<中期>		2008年 2月 15日(金)
D日程<後期>		2008年 3月 7日(金)

\*このほか、大学入試センター試験を利用した入試も実施しています! 詳細は学生募集要項でご確認ください。

▶問い合わせ先

摂南大学 入試部 TEL (072)839-9104(直) <http://www.setsunan.ac.jp>



School 03  
Information

平成19年9月4日

# 学園の大阪センターがオープン

披露の会で関係者が盛大に船出を祝う

## 学園校友会各支部の総会等でも利用可能

学園は、「四位一体（学生・生徒、保護者、卒業生、教職員）」の経営理念に基づき、新たな教育と交流の場として、「大阪センター」を平成19年9月4日（火）、大阪市北区梅田「毎日インテシオ」の3階にオープンした。

大阪センターは、主な機能として「社会人教育」「就職支援」「ラウンジ」の三つを備える。社会人教育では、社会人学生の多い大阪工業大学大学院知的財産研究科のサテライト教室を既に開設しているほか、同20年4月から摂南大学に新設する留学生別科の講義を開講する。就職支援では、就職活動に必要な各種証明書の発行、パソコンによる情報検索が可能なコーナーの設置など、大阪中心部での就職活動を強力にバックアップする。ラウンジは二つの個室も含め、合わせて約100席を用意。ランチやディ

ナーのコース料理のほか、ドリンク、一品料理も豊富に取り揃える。学生・生徒、保護者、卒業生、教職員のほか、学園と企業、地域社会のコミュニケーションの場、産学連携の拠点としての活用などが期待されている。

学園4学校に関連する学会、シンポジウムや学園校友会各支部の総会、懇親会の会場としての利用が可能である。

## 約140人が出席し、盛大に船出を祝った

オープン当日の開披露の会には、坂口理事長、前田・松田両常務理事や各学校長をはじめとする学園関係者、来賓合わせて約140人が出席。盛大に船出を祝った。

坂口理事長はあいさつで「学園は、学生・生徒、保護者、卒業生、教職員を一つの家族ととらえて運営していく『四位一体』の経営理念を掲げています。本センターは四位一体

## 大阪センター

所在地 大阪市北区梅田3-4-5  
毎日インテシオ3F

開館時間 月～金：午前9時～午後10時  
土：午前9時～午後5時

※施設利用、公開講座などに関する問い合わせは、

### 大阪センター事務局

TEL 06-6346-6367

E-mail oscenter@ofc.oit.ac.jp

HP <http://www.kosetsu-u.ac.jp/corp/jigyoubu/osakacenter/index.html>

School 04  
Information

# 大阪工大、摂南大の学長改選

新学長へ  
大阪工大―井上教授（電気）  
摂南大―今井教授（外国語）  
を選任

## 新学長は理事会全会一致で選任

学園は平成19年10月27日、任期満了の大阪工業大学と摂南大学の学長について、学園の寄附行為と学長候補者選考規定に基づいて選任。大阪工業大学学長に井上正崇教授（電気）、摂南大学学長に今井光規教授（外国語）を選任することを決定した。任

期はいずれも平成19年10月28日～同21年10月27日。

改選に当たり、大阪工業大学学長候補者選考委員会と摂南大学学長候補者選考委員会がそれぞれ学長適任者の推薦を受け付けた。その後、所属職員会（大阪工大「9月18日、摂南大「同21日」と評議員会（同26日）で意見を聴取した結果、いずれも大阪工業大学の学長は井上教授、摂南大学の学長は今井教授が適任であるとの意見を得て、9月26日開催の理事会で全会一致の上、選任した。

## 伝統を再認識し、新しい流れ取り入れる

井上教授は、大阪工業大学の学長に就任した現在の心境について、「本学は元々工学部単科で開設され、半世紀を超えて発展してきた大学なので、その伝統を損なうことのないようにしたい。この時期に学長を拝命する責任の重大さを感じている。23年間、本学で教育と研究に携わってきた経験振り返り、得たものを再認識している。科学技術のさらなる進歩を経て21世紀を迎えた今、世の中で何が求められ、それに対して本学は何をすべきかを検討し、これまで同様に教職員と協力しながらスピーディーに対応していくつもりである」と語っている。

## 多様な文化を育て、豊かな教育環境を整備

また、今井教授は、学長として、摂南大学を活力ある大学へと発展させるための将来的なビジョンを、「摂南大学の特色を残しつつ

や、平成34年の学園創立100周年に向けた長期目標「ユニバーサル社会を創造するプロフェッショナルな人材を輩出し、社会評価を得ることでリーディングポジションを獲得する」を実現する新たな拠点となります。センターを皆さんに存分に活用していただきますとともに、大阪中心部の集いの場として愛され続けることを念じています」などと話した。

続いて、毎日ビルディング常務取締役大阪本社代表の成相幸良氏が来賓を代表し、「学園の新しい拠点のオープンを心からお祝い申しあげます。毎日インテシオの中に新しい教育の場、交流の場が誕生したことは大変意義深く、今後、情報発信基地の役割を担っていただけるものと期待しています。四位一体を実現する場として発展することを切に願っています」などと祝辞を述べた。

その後、西川大阪工業大学学長（当時）、同センター設置検討委員会委員長の乾杯の発声で開宴。出席者は今後の同センターの活用などについて語り合うとともに、相互の懇親を深めた。



つ、総合大学の特長をさらに生かしていきたい。他学部の授業科目も履修できるシステムを進展させ、将来的には学部間の壁をもっと低くし、何に対しても自由に学べる環境を整えたい。これも「ユニバーサル化」の精神。社会の状況に柔軟に対応しながら、新学部増設や学部の再編なども考え、バラエティー豊かなキャンパスを目指していきたい。平成20年度からAO入試が始まり、全国から募集人員の何倍もの志願者が集まった。全国から学生が集まれば学内に多様な文化が育ち、豊かな教育環境が整えられていくはず」と語った。



大阪工業大学 井上 正崇 学長  
いのうえ まさたか

姫路工大工学部電気工学科卒。大阪大学大学院博士課程修了。同大学助教授「アメリカ・コネル大研究員」を経て、昭和59年4月大阪工大工学部助教授に。同61年4月から教授。教務部長などを務め平成17年4月から同19年10月まで工学部長兼大学院工学研究科長。工学博士。



摂南大学 今井 光規 学長  
いまい みつる

神戸大文学部文科学科卒。大阪大学大学院博士課程単位取得退学。同大学助教授・教授などを経て、平成14年4月摂南大国際言語文化学部（現外国語学部）教授に。同15年4月から国際言語文化学部部長兼大学院国際言語文化研究科長を務め、同17年4月から同19年10月まで外国語学部長兼大学院国際言語文化研究科長。博士（比較社会文化）。

## 学園創立90周年記念募金 本格的に始動へ

### 個人用申込書は5月ごろ発送

学園では、学園創立90周年記念事業の一環として昨年4月から「学園創立90周年記念募金」を実施しています。同年7月に学園創立90周年記念募金委員会（委員長・松田常務理事）が設置され、学園校友会から庄司正臣会長が常任委員として出席する中、これまでに記念事業や募金計画について検討が重ねられてきました。

記念事業としては、学園各学校の奨学金制度の充実とキャンパス整備が大きな柱となっているほか、記念行事や記念式典の実施・挙行などが計画されています。今回の募金対象事業が「奨学金制度の充実」に限定されたことが、大きな特徴となっています。集まった募金は、新しい奨学金の設立や給付金額の増額などに活用され、学園の経営理念である「四位一体」を体現し、90周年を記念するにふさわしい温かみのある事業となることが志向されています。

学園の役員・評議員、教職員など、一部の対象者には先行して案内されていますが、卒業生には本年5月下旬ごろに募金趣意書が一斉に発送される予定です。事業計画の審議の長期化や本年4月の

法人名称変更による作製書類への影響などのため、発送が当初の予定より大幅に遅れることとなりました。これまでに記念事業と募金に関するお問い合わせを多数いただいておりますが、来信の際には何とぞお目通しいただき、学園の記念事業と募金への深甚なるご理解を賜り、卒業生として、一人でも多くの方からご協力いただけてすようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせは、学園事業部募金課

（TEL06-6954-4789）

### 募金要項 〈個人申込者の主な項目を抜粋〉

#### 1. 募金の目的

学園創立90周年記念事業の中で、本法人が設置する大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学、常翔学園高等学校（現大阪工業大学高等学校）の奨学金制度の充実に対してのみ充当させていただきます。

#### 2. 募金目標額

30億円

#### 3. 募金の期間

2007年4月1日～2013年3月31日（6年間）

#### 4. 一口の金額

5,000円（2口以上でお願いいたします）  
ただし、口数に関わらずお受けいたします。

#### 5. お申込方法

お申し込み方法の詳細は、後日お送りする募金趣意書をご参照ください。

#### 6. 税法上の優遇措置

個人向けの場合は、特定公益増進法人への寄付となります。寄付金（ただし、その年の総所得金額等の40%を限度とする）が5,000円を超える場合、その超えた金額が該当する年の総所得金額等から控除されます。減免措置を受ける手続きとして、寄付の翌年に確定申告が必要です。申告の際に本法人が発行する領収書（裏面に特定公益増進法人証明書（写））を添付してください。

個人からのお申込みのほか、法人、団体からのお申込みを受け付けております。この場合、法人税法上特定公益増進法人に対する寄付、受配者指定寄付のいずれかの優遇措置が受けられます。申請書類が個人用とは異なりますので、ご必要の方は募金課までお申し出ください。

### 記念事業計画の概要

#### ■奨学金制度の充実

本学園の奨学金制度はまだまだ十分とはいえません。節目の年を迎えるにあたり、学園の経営理念「四位一体」にふさわしい新しい奨学金を設立するなど、より一層奨学金の充実を図り、温かみのある学生支援を今後とも推進してまいります。

#### ■学園各学校のキャンパス整備

年次計画に基づき、当法人が設置する各学校で校舎、キャンパスの整備を順次進め、教育研究活動の一層の充実を図ってまいります。

#### ■「学校法人常翔学園90年史」の編さん刊行

#### ■記念行事（作文コンクール等）の実施

#### ■記念式典の挙行

90周年を迎える2012年（平成24年）に記念式典を挙げるほか、学術、文化に関する記念イベントを順次計画してまいります。

募金対象事業はこれら記念事業計画のうち、「奨学金制度の充実」に充当させていただきます。





# 創立50周年を記念して 全国支部交歓会を大阪で開催

## 平成19年度総会・全国支部交歓会 開催報告

学び舎の地へ750有余人が集まり、校友会の歌を熱唱



10月20日、高く晴れ渡った秋空の大阪で、50周年の節目を迎える学園校友会の平成19年度総会・全国支部交歓会が開催された。会場のホテルニューオータニ大阪には、学園の坂口理事長、前田・松田両常務理事を始め、各学校長、後援会役員・校友会会長などのほか、韓国同門会の李 康和会長夫妻も参加。全国各地から校友約650人と招待者約100人が集まり、記念となる交歓会を行なった。

### 大学創建の地、 大阪に校友が大集結

平成19年10月20日(土)、大阪市中央区のホテルニューオータニ大阪で50周年の節目の年を迎える平成19年度総会・全国支部交歓会が開催された。大学創建の地、大阪に全国各地から今年も集結した校友と来賓、招待者を含め、約750人が一堂に会した。



会場となったホテルニューオータニ大阪

午後3時半から行われた総会では、平成18年度の行事・事業報告、会計決算、青年部活動状況、平成19年度の運営方針・予算などが報告された。

### 渡辺先生が語る 大阪城の貴重なエピソード

総会の後には、元大阪城天守閣館長の渡辺 武氏(たけ)が「豊臣・徳川2つの大阪城を比較する」と題した記念講演会を行なった。

現在目になっている大阪城の石垣や大手門などには、豊臣時代の遺構は全く残っており、江戸時代になって幕府が大坂夏の陣で落城した大阪城の遺構の上へ盛り土をし、現在の石垣や堀を作ったことなど、発掘調査報告をもとに解説。今まで知られてい



かつた大阪城にまつわる貴重なエピソードが語られ、興味深い内容に参加者たちはひざを乗り出すようにして聞き入っていた。



渡辺元館長が大阪城を解く

## 坂口理事長が、学園への支援を呼びかける

記念式典・交歓会は太田 澄事業部長の開会宣言で始まった。学園の坂口理事長、前田・松田両常務理事を始めとする役員・教職員、学園設置学校の後援会役員などの方々を始め、「城北倶楽部」や「校友の首長・議員の会」の会員を含む全国各地の卒業生約650人、招待者約1000人がホテルの広い宴会場を埋め尽くした。

庄司正臣会長はあいさつで「来年、学園と高校の名称が変更になります。われわれ校友の使命は、口コミで新生学園の知名度を上げ、良さを広めていくことです。皆さんご協力ください」と呼びかけた。



祝辞を述べられる坂口理事長

来賓の祝辞では、坂口正雄学園理事長が代表として立ち、「学園は変革の時代を迎えている。この時代を皆と共に新しい学園を作り上げていきたい。来る創立100周年には多くの方から、立派な評価を貰える学園になるよう、皆さんのご支援をお願いしたい」と要望した。

を喜び合う。その楽しい雰囲気盛り上げよう、ソプラノ歌手の藤原美弥子さんと女性ユニット・ブーケの澄んだ歌声が広い会場の隅々まで響き渡った。

## 豪華賞品の当たる抽選会も実施

歓談が進み食事も一段落したころ、高橋部長を中心とした青年部が登場、恒例のエール交歓(参加支部名紹介)が行われた。自分が所属する支部名が呼ばれると、立ち上がり元気に手を振ってアピールする校友もいて、一層和やかな雰囲気となった。



青年部による記念抽選会

引き続き青年部の進行により、今回の特別イベント、豪華賞品の当たる記念抽選会が行われた。賞品は、最高10万円相当のギフトカードを始め、なんと50本以上。さらに、ラッキー賞として会場のホテルエーオター二大阪からペア宿泊券や食事券も提供された。次々と当選番号が発表されると、会場のあちこちで歓声が上がり、幸運な当選者は満面の笑みを浮かべてコンパニオンから商品を受け取っていた。

## 校友会の歌を全員で熱唱

学園校友会創立50周年を祝い、校友会の歌が今回完成・披露された。これまでに、支部総会などで、卒業学校を問わず全員で歌える歌が欲しいとの声が上がっていたものに、学園校友会が応えたものだ。

この日、もず唱平作詞・森田公一作曲の校友会の歌「さあ、手を振ろうーJust wave a hand my friendー」が初披露された。ミディアムアンポの柔らかな旋律で、サビの部

分は一度聴いただけで口ずさみたくなるようなノリのよさがある。

この曲は歌手の成世昌平氏の歌でCD化され販売されている。「この曲を歌って学生時代を思い出してください」と森田氏。「ぜひみんなでヒットさせましょう」とのもず氏の言葉に会場からは大きな拍手がわき起こった。まず、グローバル化を感じさせる英語バージョンは、歌手のMAYUMIさんが披露。続いて森田・成世氏の歌唱指導で出席者全員が立ち上がり、歌詞のとおり手を大きく振りながら日本語バージョンを熱唱。1回の予定だった歌唱がアンコールを加える形となった。



成世氏の歌唱指導のもと、全員が手を大きく振りながら熱唱

## 次回の開催地・島根県・鳥取県両支部へ「熊手」を引き継ぐ

校友会の歌の合唱で気持ちが一になったところで会も終盤に差しかり、次回開催地支部への「熊手」の引き継ぎが行われた。今回の地元協力5支部を代表して、中林嗣貴南河内支部長から庄司会長へ、「熊手」がいったん返却され、その後改めて次回の開催地、島根県・鳥取県両支部へと手渡された。両県を代表して、原正雄島根支部長から「鳥取県支部と共に手を取り合って、皆さんをお待ちしております」と参加を呼びかけるあいさつがあった。

次年度は、学園校友会創立50周年という節目の年を越えて新たな一歩を刻む年。世界遺産に登録された石見銀山を擁する歴史の地、山陰での再会を楽しみに、参加者は今回特別に用意された記念品を手に笑顔で散会した。



庄司会長より熊手が手渡された

## 平成19年度全国支部交歓会 支部別参加者数一覧表

支部名	人数	支部名	人数
北海道	0	東播路	0
東北	1	姫路宮	9
富山	10	西取	24
北陸	7	島根県	2
福井	1	岡山	8
愛知	3	島備	9
岐阜	9	広島	2
三重	0	山口	7
滋賀	7	香川	3
京都	18	徳島	6
奈良	19	愛媛	4
和歌山	32	高知	5
高松	4	北九州	2
茨城	22	福岡	6
栃木	17	佐賀	3
群馬	18	長崎	2
千葉	15	大分	7
東京	3	熊本	3
神奈川	9	大熊	5
新潟	7	鹿島	2
富山	25	府窓	10
石川	4	みおつくし	2
福井	14	阪神	0
山梨	12	堺城	10
長野	9	大城北	0
岐阜	26	三城北	0
愛知	42	学内	13
三重	40	さんで	24
滋賀	20	長谷	2
京都	11	近畿	2
奈良	8	浅海	0
和歌山	9	鴻池	0
大阪	14	FUDO	0
兵庫	2	奥村	0
奈良	12	支部なし	9
和歌山	11		
鳥取	5		
島根	7		
徳島	18		
高松			
愛媛			
高知			
福岡			
佐賀			
長崎			
大分			
熊本			
鹿児島			
沖縄			
合計	674		

※来賓・招待者の校友も各支部でカウント



大阪工業大学学園校友会

# 総会・全国支部交歓会 2008のご案内

2008年(平成20年)

7月5日(土)・6日(日)の1泊2日

島根県・鳥取県両支部の協力のもと、  
玉造温泉で開催決定

神話のふるさと 山陰地方へ

今年の交歓会は山陰地方・島根県の玉造温泉で開催いたします。

山陰地方には、大国主命を祭る出雲大社をはじめ、各地に日本神話ゆかりの地が点在。温泉につかり、古代ロマンに思いを馳せてみませんか。

地元島根県とお隣の鳥取県両支部ががっちり手を組み、皆様を温かく迎えたいと思います。

昨年の交歓会での熱気あふれる「校友会の歌」の合唱を、今年も山陰の地で盛大に響かせましょう!!

山・海・湖：日本の原風景に出会える場所へ

昨年、島根県のほぼ真ん中に位置する大田市の石見銀山遺跡が世界遺産に登録されました。

さらに、城下町松江市は、開府400年の記念すべき年を迎えて、2011年までの5年間にわたり『松江開府400年祭』を開催中です。

そんな、祝典ムード満点の島根県へ皆様もぜひ足をお運び下さい!!

また、お隣の鳥取県は、砂丘以外にも大山隠岐国立公園をはじめ豊かな自然あふれる観光スポットがいっぱい。この機会にちよつと足を延ばして、食・湯・絶景すべてが揃った魅力あふれる旅をお楽しみ下さい。

お問合せ先：学園校友会事務局

TEL(06)6955-1666

校友の皆様へ

## 平成20年度・全国支部交歓会へのご案内

昨年10月、学園校友会創立50周年記念の平成19年度・全国支部交歓会が、関係各位の皆様のご尽力により、当地大阪にてかくも盛大に執り行われましたことは、誠にご同慶の至りでございます。

また、学園校友会のますますの発展と、校友の輪の更なる広がりを心から祈念するところでございます。

さて、平成20年度から、学園の名称が「常翔学園」に変わり、常に飛翔する学園としてさらに発展することが大いに期待されます。その常翔学園となって第1回目の平成20年度・全国支部交歓会は、島根県・鳥取県両支部の共催のもと、島根県松江市の玉造温泉にて開催されることとなりました。

校友の皆様はもとより、ご夫婦お誘い合わせのうえ、ぜひとも出雲神話の国・島根県へお越しいただき、大国主命(大国さま)に縁の深い、因幡の白ウサギの地・鳥取県へも足を延ばし、観光をお楽しみいただきますよう、ご案内申し上げます。

多数の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

大阪工業大学学園校友会

島根県支部長  
原 正雄



鳥取県支部長  
柴田 国郎



玉造温泉



※参加要領など詳しくは、学園広報誌Flow卒業生版3月号に掲載予定です。お楽しみに!!

Kinden

## 時代のニーズを、 確かなフォルムに。

ひとつひとつのピースがしっかりと結びつき  
美しい形を完成させる球体組みパズル——。  
きんでんは電気をはじめとする様々な技術をピースとして  
社会生活の安定を支える  
確かな結びつきを創造しています。



未来のことを はじめています。

きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号  
〒531-8550 ☎06-6375-6000  
東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号  
〒102-8628 ☎03-5210-7272

<http://www.kinden.co.jp/>

# 本部理事会を開催



長「溝口 浩総務副部長

午後2時、事務局からの成立確認後、開会。一般経過報告、賛助金状況、平成19年度全国支部交歓会の案内、青年部活動PR、坂口学園理事長の名誉顧問就任、「校友の首長・議員の会」設立などについて報告があり、了承された。

続いて審議事項に移り、学園校友会人事について庄司会長から提案があり、4月から学園の校友課長に就任した辻井博彦氏を事務局長に任命、学園校友会運営に対するこれまでの功労を鑑み政光潤治学園理事を名誉会員に推薦、校友課を所轄する学園事業部長の黒田友和氏を特別会員に推薦する旨の提案があり、全会一致で承認された。また、平成19年度運営方針・会計予算、職域支部「奥村城北会」設立、除名会員3人の復権についてそれぞれ提案があり、審議の結果、全会一致で承認された。

午後3時10分に閉会。

## 平成18年度・第2回理事会

【開催日】平成19年3月24日(土)【場所】学園大宮学舎・多目的室【出席理事】69人【議

## 平成19年度・第1回理事会

【開催日】平成19年5月26日(土)【場所】学園大宮西学舎・本部棟会議室【出席理事】74人【議長】溝口 浩総務副部長

午後2時に開会。議事に先立ち、3月の理事会で承認された「奥村城北会」に対し、庄司会長から支部旗の贈呈があった。報告事

平成18年度 大阪工業大学学園校友会会計決算  
(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

【収入の部】 (単位:円)			
款・項	予 算	決 算	比 較
会 費 収 入	0	0	0
援 助 金	50,000,000	50,000,000	0
諸 収 入	9,750,000	12,992,172	3,242,172
繰 入 金	4,000,000	4,000,000	0
合 計	63,750,000	66,992,172	3,242,172

【支出の部】 (単位:円)			
款・項	予 算	決 算	比 較
本 部 費	17,300,000	14,961,236	2,338,764
組 織 費	12,831,000	10,356,919	2,474,081
事 業 費	9,410,000	7,450,905	1,959,095
広 報 費	15,800,000	14,135,106	1,664,894
青 年 部 費	1,000,000	972,029	27,971
交 付 金	4,100,000	4,100,000	0
寄 付 金	1,000	0	1,000
予 備 費	1,905,000	3,355,555	△ 1,450,555
諸 支 出 金	1,403,000	11,660,422	△ 10,257,422
合 計	63,750,000	66,992,172	△ 3,242,172

平成19年度 大阪工業大学学園校友会会計予算  
(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

【収入の部】 △は減額を示す(単位:円)			
款・項	19年度予算	前年度予算比較	
会 費 収 入	0	0	
援 助 金	50,000,000	0	
諸 収 入	2,910,000	△ 6,840,000	
繰 入 金	6,600,000	2,600,000	
合 計	59,510,000	△ 4,240,000	

※諸収入のうち、事業収入は記念事業特別会計に計上

【支出の部】 △は減額を示す(単位:円)			
款・項	19年度予算	前年度予算比較	
本 部 費	20,300,000	3,000,000	
組 織 費	13,927,000	1,096,000	
事 業 費	1,010,000	△ 8,400,000	
広 報 費	15,800,000	0	
青 年 部 費	1,200,000	200,000	
交 付 金	4,700,000	600,000	
寄 付 金	10,000	9,000	
予 備 費	1,460,000	△ 445,000	
諸 支 出 金	1,103,000	△ 300,000	
合 計	59,510,000	△ 4,240,000	

※事業費のうち、支部交歓会費は記念事業特別会計に計上

## 平成19年度支部活動者会議開催状況

日 程	ブロック	支部出席者数	開催場所
6/16(土)	近畿北・南・職域	41支部 74人	学園・本部棟
6/30(土)	中 部	6支部 16人	名古屋ガーデンパレス
7/ 7(土)	中 国	6支部 21人	サン・ビーチOKAYAMA
7/14(土)	東日本	3支部 12人	学園・東京センター
7/27(金)	四 国	4支部 14人	ホテルニューフロンティア(高松)
7/28(土)	九 州	8支部 26人	博多都ホテル

会議終了後の交流会でも支部間の垣根を感じさせず、まさにブロックが一丸となり、近隣支部会員同士や本部役員との懇親を深めることができた。

また、学園から坂口理事長をはじめ幹部の出席もあり、活発な意見交換がなされた。

今年度は、6月16日(土)近畿北、近畿南、職域ブロックまとめた開催を皮切りに中部、中国、東日本、四国、九州の各ブロックで開催。庄司会長をはじめ本部役員が出向き、全国支部交歓会への参加要請、学園卒業生子弟等入試、学園設置学校PR用ポスターの掲出要請、学園募金活動への協力、平成20年度以降の支部活動協力還元金等について各支部への説明と依頼を行なった。

影響で、開催日の順延や開始時刻の遅延があったものの無事全日程を終了した。

近年ではまれな大型台風や列車事故などの影響で、開催日の順延や開始時刻の遅延があったものの無事全日程を終了した。



四国ブロック支部活動者会議の様子

支部活動者会議を  
今年度も開催



平成18年秋、19年春・秋の叙勲と褒章で15人の校友が受章された。心よりお慶びを申しあげ、各氏からのコメントと共にご紹介したい。

(判明分のみ順不同で掲載)

## 祝 平成18年秋の 叙勲・褒章受章

### 旭日双光章

まつだ とおる  
松田 達氏



卒業以来、大阪工大で学んだ建設技術を生かし、建設省近畿地方局管内で主として河川行政を20数年にわたり勉強しながら社会貢献できた事。その後20数年は、家業を引き継ぎ、誠実をモットーに地域密着企業として、また建設業協会等の役員として地元産業、社会一般の福祉増進、震災後の復旧・復興に積極的に取り組み活動ができたことは、多くの皆様のご支援の賜であり、この受章に繋がったものと心から感謝しております。

【経歴】昭和30年大阪工大土木工学科卒。同年4月以降、建設省近畿地方建設局の各事務所で現場や設計積算を担当。河川部河川工事課長などを歴任し、同57年に退職。(株)松田組技術顧問、代表取締役社長、会長として現在に至る。

### 端宝双光章

いわさき てつあき  
岩切 哲章氏



国土の社会基盤整備に貢献する数多くの優秀な人材を送り出している学園で学び、建設省に入省しました。災害査定等で全国津々浦々を歩きまわったほか、JICA専門家としてインドネシア、フィリピン両国政府の技術援助にも携わることができました。身に余る叙勲受章をも含め、ひとえに、校友の皆様の心温まるご支援の賜と深く感謝する次第です。

【経歴】昭和34年大阪工大土木工学科卒。建設省河川局防災課・近畿地方建設局企画部、河川部等を経て同63年木津川上流工事事務所長。海外はJICA派遣専門家として同53年インドネシア国、平成2年フィリピン国各政府への技術援助業務を実施。

### 端宝双光章

やまもと ひとし  
山本 鴻氏



卒業後、郷里岡山県に奉職。学校で専攻した土木の知識を活かし港湾、河川総合開発、道路、山陽自動車道、瀬戸大橋の周辺整備など、その大半を土木行政に従事し地方自治にいささかなりとも貢献できた事を幸せに思っております。これもひとえに多くの校友の皆様にご支援、ご協力をいただいたおかげと心から感謝しております。

【経歴】昭和33年大阪工大土木工学科卒。岡山県職員となり地方振興局長、土木部理事、都市局長などを歴任。平成7年退職。同年三井造船株入社。同16年退社。元学園校友会岡山県支部長。

### 瑞宝単光章

いしざき おさむ  
石崎 修氏



関西工学校では、柔剣道と教練は必須科目で、四年生になると帯剣を着け銃を持つて配属将校と下士官から軍事教練を受けた。体を鍛えたお陰で過酷な軍隊教育にも耐え、中国での抑留生活も乗り越え、大病を患うこともなく警察勤務32年。この業績による叙勲受章の栄誉もひとえに皆々様の多年にわたるご指導とご支援の賜と深く感謝申しあげます。

【経歴】昭和17年関西工学校電気科卒。同19年現役兵として陸軍第二氣象連隊へ入営。同28年兵庫警察官拝命。同60年退職後山崎交通安全協会事務局勤務。平成14年退職。兵庫県知事・全日本交通安全協会会長などから職務精励賞を受賞。

### 端宝単光章

しばはら のぶへい  
芝原 伸平氏



このほどの受章に際し、皇居において夫婦そろって天皇陛下に拝謁する栄誉に浴しましたことは誠にありがたく、身に余る光栄と存じています。

大阪工大で学び、培われた「不撓不屈」の精神を胸に刻み、いかなる時もあきらめず、常に前を向いて誠心誠意努力し、勤務に精励した結果だと思っています。その間、校友の皆様方にご指導・ご鞭撻をいただき、改めて心からお礼申しあげます。

【経歴】昭和32年大阪工大電気工学科卒。旧国鉄大阪管理局施設部保線課、神戸保線区助役、草津保線区支区長などを歴任。旧国鉄退職後、大鉄工業(株)近江八幡出張所線路課長、副所長などを歴任。平成10年退職。

### 藍綬褒章

いぬい さんじ  
乾 三治氏



はからずも褒章拝受の栄に浴し、皇居にて天皇陛下に拝謁し、身に余る栄誉に感じています。これもひとえに皆様方の暖かいご指導・ご支援の賜と、心からお礼申し上げます。この栄誉に恥じぬよう、一層精進し、いささかなりとも地域社会に奉仕させていただく存念でございます。

【経歴】昭和24年摂南工専建築科卒。同25年乾材木店代表、同62年(株)乾ハウジング取締役として現在に至る。柏原市明るい選挙推進協議会会長などを歴任。

## 祝 平成19年春の 叙勲・褒章受章

### 旭日中綬章

もりの みつはる  
森野 光晴氏



大阪市会議員として36年、大阪発展のため市民の皆様のためと尽くして、今回叙勲を受章いたしましたこと、誠に校友の皆様のお陰と心より厚くお礼申しあげます。ありがとうございます。

【経歴】昭和22年摂南工専機械科卒。父・熊一(大阪市会議員8期在職)の秘書として政治を学び、昭和46年〜平成19年まで大阪市会議員連続9期当選、昭和60年に第80代大阪市会議員に就任。同年秋の宮中園遊会に招待をあずかる。また昭和天皇「大喪の礼御式」に列席の栄誉に浴した。父・熊一「藍綬褒章・旭日小綬章(勲四等)」、母・シノブ「實冠章(勲六等)」、兄・正人「金鷄勲章(勲七等)」受章。

# 端宝中綬章

こみね まこと  
小峰 信氏



平成19年春の叙勲に際しまして、はからずも端宝中綬章を拝受する栄に浴しましたこと、身に余る光栄と存じております。

法務行政等に長く関わり、国家のために微力ですが、少しでも役立つことができればと頑張ってきました。これもひとえに多くの方々の心温かいご指導・ご支援の賜と心から感謝しております。

【経歴】昭和38年大阪工大建築学科卒。法務省入省。法務大臣官房審議官、JICA長期派遣専門家タイ国内務省行刑局）などを歴任し、平成12年5月退職。同6月日産建設（株）入社。取締役副社長、特別顧問などを経て、同15年10月日産建設（株）特別顧問、MKプランニング代表に就任し、現在に至る。

# 黄綬褒章

ひろもと たかよし  
廣本 孝良氏



在学中より、恩師を始め色々な方々に迷惑やご心配をおかけし、また、ご指導・ご鞭撻をいただいております。そこで、少しでも社会に貢献したいの思いから、微力ながら今日まで尽くして参りました。今後ともご鞭撻をお願いいたします。

【経歴】昭和38年大阪工大建築学科卒。現在、広本建設（株）代表取締役。平成14年（社）日本建設大工事業協会常任理事。同17年国交省大臣表彰受章。

# 藍綬褒章

もりたに まさや  
森谷 正哉氏



昨年「喜寿」の寿年に、「多年明るい選挙の啓発に寄与した」褒章の栄に浴し、皇居にて、天皇陛下より労いのお言葉とオーラをお側にいただき、感激で帰宝。6月30日、受章祝賀会参加者175人の方々（宝塚支部同志11人）と喜びを共にしました。ただ、ただ、感謝！

【経歴】昭和24年関西工業学校建築科卒。同46年中国料理「天津」開業。同50年（株）天津設立代表取締役就任。宝塚市商店連合会副会長、宝塚市商業活性化推進本部理事など歴任。兵庫県宝塚市明るい選挙推進協議会会長。

# 祝 平成19年秋の叙勲・褒章受章

# 旭日小綬章

たなか けんじ  
田中 健二氏



戦後の学園紛争の中での卒業以来、地方公務員として39年間、続いて県会議員を5期20年間、合わせて60年間地方自治に貢献したことで、今回の受章の栄に浴しました。これもひとえに校友の皆様のご支援の賜と深く感謝申し上げます。

【経歴】昭和21年関西工業学校土木科卒。同22年6月島根県庁土木部職員。同62年4月島根県会議員に当選。平成19年4月島根県会議員を引退。この間、正・副議長を務める。

# 旭日小綬章

ふじかわ しげかず  
藤川 重一氏



心身の働きを高いレベルに保つよう、今後とも心がけてまいりますとともに、吹田を文化の香りがたよう「まち」にしたい。それが私の心の貯金箱です。

今日の感動の喜びに感謝をこめて、固い絆で明日も花を咲かせてまいります。さあ、手を振ろう——Just wave a hand my friend! ——

【経歴】昭和32年大阪工大建築学科卒。同年大阪府住宅供給公社勤務。同54年吹田市議会議員当選。平成16年吹田市議会議長、同19年5月吹田市議会議員任期満了、同年10月文化財旧中西家・吹田吉志部文人墨客迎賓館名譽館長勤務。

# 瑞宝小綬章

なかむら ひろし  
中村 宏氏



学舎を後にして36年間、助役を含めまずと40年間の永きを地方公務員として勤めることができました。この間、校友の先輩、後輩に恵まれ、職務に邁進できたことを深く感謝しております。現在、非常に厳しい情勢が続いておりますが、私の時代はそれなりに苦勞もありましたが、良き時代ではなかったかと思っております。これから残された日々を「謙虚」にそして「感謝」して送らなければと思っております。母校の更なる発展と校友のご活躍を心から祈念申し上げます。

【経歴】昭和31年大阪工大土木工学科卒。島根県土木部を経て企画部参事（利水・治水担当）、企業局長を歴任し、平成4年退職。島根県生コ

ンクリート工業組合専務理事。湖陵町（現出雲市）助役。現（株）福山コンサルタント勤務。

# 瑞宝双光章

たなか ひでゆき  
田中 英至氏



終戦直後で大阪市内は焼け野原の動乱時期に学園を卒業。奈良県土木部37年、退職後、道路公社9年の永きにわたり、要職をまとうことができました。今回の叙勲の栄を受けましたことは多くの校友のご支援とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

【経歴】昭和20年摂南工業専門学校土木工学科卒。同21年奈良県土木部勤務。同50年下水道課長。同55年土木部長。同58年退職後、道路公社常務理事。平成4年退職。

# 瑞宝双光章

ほそたに ちひろ  
細谷 千尋氏



昭和33年、近畿の河川、淀川水系の治水事業を振り出しに、大和川、九頭竜川、猪名川の改修事業、さらに淀川大堰建設、足羽川ダム、余野川ダムの実調、四国地方建設局中筋川ダム建設（高知）などのダム建設事業に取り組み、建設行政と関連事業に約半世紀の永きにわたり従事してきました。その間、校友の皆様温かいご支援をいただき、心からお礼申し上げます。

【経歴】昭和33年大阪工大土木工学科卒。同年4月建設省近畿地方建設局入省。中筋川ダム工事事務所長（高知）、大戸川ダム工事事務所長（滋賀）、広報官、技術調整管理官を最後に退官。（財）建設物価調査会常務理事、（株）ケーイーケー技術研究所取締役副社長等を歴任。



## 選挙当選者

「校友の首長・議員の会」の会員、校友が再選・初当選された。心よりお慶び申しあげ、ご紹介する。(判明分のみ掲載)

## 平成19年 春の統一地方選挙当選者

4月8日(日)

順不同・敬称略

役 職	氏 名	卒科年
大阪府議	土 師 幸 平	学院E30
大阪府議	鈴 木 和 夫	高校A42
大阪府議	西 村 晴 天	工大E49
大阪府議	大 山 明 彦	工大E54
石川県議	米 田 昭 夫	工大C42
大阪市議	稲 森 豊	工大A44
大阪市議	金 沢 一 博	工大K47
大阪市議	渡 司 考 一	工大D49
大阪市議	明 石 直 樹	工大C56
神戸市議	米 田 和 哲	工大K49

4月22日(日)

順不同・敬称略

役 職	氏 名	卒科年
宇治市議	西 川 博 司	工大B51
八幡市議	横須賀 昭男	工大C48
京田辺市議	奥 村 良 太	高校CH07
生駒市議	山 田 正 弘	高校C38
天理市議	荻 原 文 明	工大D54
桜井市議	岡 田 光 司	工大DH03
大和郡山市議	遊 田 直 秋	工大A45
芦屋市議	松 木 義 昭	短大C51
明石市議	北 川 貴 則	摂大SH03
斑鳩町議	飯 高 昭 二	短大C49
平群町議	奥 田 幸 男	工大C33
平群町議	山 田 仁 樹	摂大A59
平群町議	森 田 勝	短大A42
野迫川村議	福 田 秀 昭	高専C39
その他の選挙 当選者		
9月30日(日)		
役 職	氏 名	卒科年
小牧市議	橋 本 哲 也	工大C53
役 職	氏 名	卒科年
高槻市議	藤 田 頼 夫	工大B49
高槻市議	稲 垣 芳 広	工大D44
吹田市議	木 村 裕	工大D52
豊中市議	児 島 政 俊	短大M46
豊中市議	岡 本 清 治	短大A47
池田市議	前 田 敏	短大M50
枚方市議	森 裕 司	工大K47
枚方市議	出 来 成 元	工大B49
枚方市議	大 隈 恭 隆	短大A45
寝屋川市議	北 川 健 治	工大M47
四条畷市議	長 畑 浩 則	摂大A58
藤井寺市議	岩 口 寛 治	工大B50
八尾市議	吉 村 晴 之	工大A56
富田林市議	高 山 裕 次	工大M54
高石市議	綿 野 宏 司	工大A58
泉大津市議	吉 村 讓	工大M46
泉大津市議	溝 口 浩	工大A56



## 「校友の首長・議員の会」が懇親会を開催

平成18年11月に発足した「校友の首長・議員の会」は、昨年春の統一地方選挙結果により数人の異動があり、新たに入会された方を含め現在は59人の会員となっている。

昨年の9月5日(水)、前日にオープンしたばかりの学園・大阪センターで、21人の校友首長・議会議員が出席して懇親会が開催された。学園からは坂口理事長、前田常務理事、松田常務理事、黒田事業部長、学園校友会からは同会の幹事長でもある庄司会長が出席した。土師幸平会長のあいさつに続き、坂口理事長からは「政党や思想信条を乗り越え、一丸となって母校の発展に寄与していただくことは、理事長として何より心強い」と期待を込めたあいさつがあった。

1分間の自己紹介では現況報告や選挙戦秘話、地元PRなどのスピーチに各自熱が入り、持ち時間超過の場面もあったが、和やかに会は進行。最後は、遠方から出席の榎並谷哲夫・高知県佐川町長による中締めにより、会場を同センター内のラウンジに移し、和やかに時間を過ごした。

## 全国で活躍する校友首長・議員の情報をお寄せください!!

学園校友会では、母校への想いを同じくする首長や議員として尽力されている校友の情報収集に努めています。活躍されている「校友首長・議員の情報」をお寄せください。選挙時には支部を通じて申請を受け、概文や激励電報の対応を行なっています。

連絡先：学園校友会事務局  
☎06-6955-6662

あらゆるニーズへ、優れたエンジニアを総合的に提供。

VSNがワンストップソリューションを実現します。

VSNは、高度な教育を施した正社員エンジニアの派遣、  
熟練エンジニア(個人事業主)の契約登録・業務委託、人材紹介の  
3事業を展開し、産業界に優れたエンジニアを創出することで  
企業の競争力強化に貢献しています。



VSN

<http://www.vsn.co.jp/>

〔開催日順に掲載〕

平成19年度総会で

## 野須氏を会長に再選

平成19年5月19日(土)新装工事が完成した学園大宮西学舎研修センター(旧60周年記念館)で30人の会員が出席し、平成19年度総会を開催した。隣接する城北公園では花菖蒲が見頃を迎え、今年の総会は真夏日の陽気となった。総会で



## リニューアルオープンした会場での懇親会

■ 工大校友会幹事研修会

## 滋賀・湖東へバスツアー！

平成19年5月27日(日)、32人で滋賀県・幹事研修会のバスツアーを実施。工大校友の会では、総会を隔年毎に開催しており、今年度は、幹事研修会の開催年で、湖東三山と彦根城を訪れた。

大阪からバスで約1時間、西明寺に到着。新緑に映える長い参道を歩き、鎌倉初期に建立された、国宝第一号の本堂に到着する。本尊は秘仏で拝観できないが、平安後期から鎌倉時代にかけて作られた仏像をながめながら、参拝者全員、つかの間の心の安らぎに浸る。昼食後は、400年前、井伊直政の時代に20年の歳月をかけて金亀山の上に築いた彦根城に登る。天守は大津城から移築された、国宝四城の一つ。最上階の3階まで急な階段を難なく全員登り、琵琶湖の眺望と5月の風を満喫。日頃の憂さが晴れるようなさわやかな景色を楽しんだ。帰りのバスの中では、新しくできた校友会の歌「さあ、手を振ろう」を聞きながら、校友会の未来についての話を交わし、名残を惜しみながら解散した。

(足立 義明)

(足立 義明)



2年に一度の幹事研修会を開催

## 短大・大宮会 研修会

大宮会旗を振りながら、  
伊勢神宮「お木曳きびき」に参加



白装束で勇ましく

平成19年6月2、3日(土・日)、20年に一度の伊勢神宮の宮遷し「お木曳き」に短大大大宮会研修会と銘打ち、総勢15人が一日神領民として参加した。前夜の会食では、各人の当を得た自己紹介に盛り上がりを見せたところへ、多忙を極める森下隆生伊勢市長(短大A56卒)の予期せぬ来駕を受け、ご神酒まで賜つて更に盛り上がり、旅館挙げての歓待となった。翌朝、前夜の疲れもみせず、いよいよ「お木曳き」の時刻には、全国からはせ参じた善男善女三千数百人が見守る中、本部長を務める森下市長ともども、我が学園の一員たる紹介を受け、大宮会旗を打ち振りながら、外宮までの道程を音頭に乗つて「エイヤー」の掛け声も勇ましく、約一時間練り歩いた。内宮の静謐せいひつの中、自然に柏手を打ち、心洗われる思いも束の間、おかげ横丁の雑踏をかき分けて土産物を買ひ漁る我が姿を見るや哀れ。この度の研修会、改めて日本の伝統文化を吸収し、我が母校の名も少なからず拡めたものとして大いに意義あるものであった。

(太田 澄)

(太田 澄)

なんば校 TEL.06-6648-5511  
 姫路校 TEL.0792-24-1411

The screenshot shows a website interface for '大問公開!' (Open Large Question!). The main content area has a large blue button labeled '参考解答例' (Reference Answer Example) and a smaller button labeled '大問公開!' (Open Large Question!). The sidebar on the right contains a search bar and a list of categories. The footer contains contact information and a copyright notice.

***Catch your dream,  
get the future!***



## ■短大宮会総会

多くの恩師を招いて  
総会を開催

平成19年9月8日(土)、数日前にオープンしたばかりの大阪センターで44人の校友を集め、短大宮会会の総会を開催した。来賓として坂口学園理事長、辻井校友課長、庄司学園校友会長、各学校別校友会長、雄倉元短大校長をはじめ10人の恩師、計19人が出席。総会では、前年度事業報告、決算・監査報告、今年度運営方針・予算案を審議・承認。



大阪センターで初の総会開催

懇親会に先立ち太田会長が日頃の協力に謝意を述べ、続いて坂口理事長から、祝辞と共に「四位一体」の推進に協力の要請があった。庄司会長からも校友会挙げて学園の改革に協力する呼びかけがあった。元短大校長の雄倉先生から「短大は無くなったが、最後の一人になるまでこの会を続けて欲しい」との激励の言葉と乾杯の発声があり、にぎやかな開宴となった。恩師をお招きするのが恒例のこの会ならではの交流があった。ビンゴゲームの頃には宴会も最高潮に達し、早々と1等賞を当てた校友に対しヤジが飛び交った。楽しい時間の経つのは早いもので、名残を惜しみつつ来年の再会を誓って、中林相談役の中締めで散会した。

(今田 憲夫)

## ■工専クラブ総会

## テーブルごとに

## 卒年・科で集い、盛り上がる

平成19年9月15日(土)、大阪市北区の大阪弥生会館で31人の出席者を得て総会

を開催した。来賓として、前田学園

常務理事、前嶋校友課係長、庄司学園校友会長、山崎工大校友会長、太田短大宮会会長、矢田高校校友会長、顧問、野須学院クラブ会長、中垣高専会副会長、松永撰大校友会副会長が出席。総会では、前年度行事報告、会計・監査報告、今年度基本理念・予算を審議・承認。叙勲・褒章受章者へ表彰状を贈呈。開宴に先立ち、来賓の前田常務理事と庄司会長にごあいさつをいただいた。前田常務理事から、学園の経営理念遂行への協力要請と組織改革の説明をいただいた。次に庄司会長から卒業生全員に対する情報伝達のあり方、学校別校友会の拡大について説明があり、会員一同、母校や校友会の方向性に大いに感動を覚えた。その後、梅田相談役の乾杯で宴が始まった。今回の特記は「テーブルごとに卒年・学科で可能な限り集ったことだ。欠席者からはメッセージをもらい、皆に配布した。会の盛り上がりも申し分なく、時間の経過が早い。万歳三唱と梅田相談役からの再会を約したあいさつで定時散会となった。

(西谷 正男)

## ■高校校友会総会

## 校名が変わっても

## 高校の精神は生き続ける

平成19年10月5日(金)大阪センターで、45人の出席者を得て総会を開催した。来賓として、坂口学園理事長・黒田事業部長、高校から北尾校長、石井教頭、大浦事務長、庄司学園校友会長、北村城北倶楽部会長、山崎工大校友会長、太田短大宮会会長、井上工専クラブ会長、清水学院クラブ副会長、



今年も元気な顔ぶれが揃った

谷山高専会監査、山口撰大校友会副会長などが出席した。

今総会は、9月にオープンした「大阪センター」の披露を兼ねての開催。前年度事業報告、決算・監査報告、今年度運営方針などを審議・承認。総会終了後、城北倶楽部会長北村守氏の「ビジネスリーダーの仕事・人生論」についての講話を聞く。



企業の第一線で活躍中の北村氏

引き続き、センター内のラウンジ「翔」で懇親会を開催。坂口理事長から校名改称と今後の学園運営に関する話を聞く。特に、校名変更に関しては、大阪工大高という伝統ある名前に愛着を感じているため、母校が無くなるかのような一抹の寂しさを感じた。しかし、新しい校名「常翔学園高等学校」が、常に天翔するものという意味であることなどを聞き、名称は変わっても大阪工大高の精神は生き続けることを確認。いつまでも変わらぬ空を飛翔していく高等学校の姿がまぶたに浮かんだ。宴は越前屋相談役の乾杯で始まり、進化していく母校の話題や近況の報告等で大いに盛り上がった。実りある時を過ごし、来年の再会を約束して散会した。

(堀井 裕司)

## ■学院クラブバスツアー

## 恒例日帰り旅行で秋を満喫

平成19年11月13日(火)21人の参加者を乗せ、バスは新大阪駅を出発。千里から箕面・能勢の国道423号を抜け、京都府亀岡に向かった。この日、山田氏は車いすの夫人同伴で参加。公職多忙の土師氏や、岡田前会長も参加し会を盛り上げた。

途中亀岡市にある大石酒造を見学して丹波の地酒「翁鶴」を試飲。バスは静かな山に囲まれた温泉郷、湯の花温泉「松園荘」に囲まれた温泉郷、湯の花温泉「松園荘」に囲まれた温泉郷。昼食に先立ち野須会

長からのあいさつで、学園の「四位一体」施策、梅田に開設された大阪センター、50周年記念・全国支部交歓会等の報告を受ける。昼食は「但馬牛」のごちそうに舌鼓を打った。温泉にもつかり最後の楽しみはトロロ列車。亀岡駅から乗車し、天下の景勝地保津峡7.3kmを童心に返って満喫。紅葉には少し早かったが、楽しいひと時を過ごして散会した。

(清水 三四郎)

## ■工専クラブ役員研修会

## 会長から一層の一致団結と積極的な活動の要請

平成19年11月15日

(木)箕面観光ホテルで役員研修会に参加者15人で開催した。

井上会長は各役員に対し、9月15日(土)に開催された総会への協力の感謝と、当日、学園校友会の幹部から当会員が高齢にもかかわらず元気であることと好評価を受けたことを報告。今後、より一層一致団結し「四位一体」の中の卒業生として種々の活動へ積極的に取り組むよう要請があった。次いで審議事項に進み、平成19年度総会収支決算報告・年会費納入者への礼状内容の報告を行い各役員の了承を得た。次いで次回総会の開催場所として利便性・収容人数等を考慮し、各種施設を検討したが、次回、大阪センターで行う役員会で場所の決定をすることとした。懇親



協力して井上会長を支える役員達



昼食後の記念撮影



会の話は健康問題が中心となり、今後役員活動を円滑に行うためにも「健康」が一番大切と意見が一致。時間の経過も早く、従来になく杯も進み、次回役員会での再会を楽しみに散会した。  
(西谷 正男)

### ■高専会バスツアー

## 播州の秋と 天下の名城・姫路城を見学

平成19年11月17日(土)、高専会の研修会として、姫路市にある国宝姫路城と太陽公園を巡るバスツアーを開催した。前回同様、家族も参加して25人が集まった。当日はお天気に恵まれて快晴の秋空の下、有意義な一日を過ごすことができた。大阪を出発して約2時間後、播州・姫路城に到着。少し色づき始めた木々と松の翠、白い天守閣が青空に映える。天下の名城にふさわしい景観をしばし堪能後、昼食会場の塩田温泉へと移動。大広間で昼食を済ませて、思い思いに温泉につかり日頃の疲れを癒した。午後2時半に次の目的地、太陽公園へ移動。ここは社会福祉法人が運営している公園で、福祉施設の周囲に、凱旋門、自由の女神、モアイ像、ピラミッド、などの世界の石造建造物のミニチュアが展示されている。夕陽迫る播州路をあとにし、午後7時にはトラブルもなく全員無事で大阪駅に帰着して流れ解散となった。  
(増田 宏昭)



青空の下、お城をバックに記念撮影

の3支部は合同で、大阪府の妙見山でバーベキュー大会を開催した。今回は、ハイキングから参加できるパターンもあり、妙見山初谷の初夏を感じる日差しのもと、自然豊かな10キロのコースを楽しんでから参加した人や、バーベキューから参加した人など、合わせて38人が旧交をあたため、自然を満喫した。一支部だけの活動ではなく、近隣支部と一緒に行事を行う楽しさも充分味わえた。  
(川西支部・平岡 秀文)



空気もおいしく、お腹いっぱい

### ■九州ブロック懇親会

## 第9回九州ブロック懇親会を 福岡県で開催

平成19年9月15日、16日(土日)、福岡県のホテルレガロ福岡と若宮ゴルフクラブで、参加者69人(内ゴルフ参加者34人)を集め、第9回九州ブロック懇親会を開催した。来賓に松田学園常務理事、辻井校友課長、今田校友会総務部長を迎えた。九州ブロック8支部の持ち回りで毎年開催されているこの会も一巡し、今回新たなスタートの回となった。



大爆笑の「博多にわか」

9月15日、懇親会は、来賓や白木福岡県支部長のあいさつに続き、岸川長崎県支部顧問の乾杯で開宴。九州8支部の会員同士が和気あいあいの雰囲気の中、騒々しいほど話に花が咲いた。懇親会半ばには、漫才のような博多の伝統芸能「博多にわか」の実演があり、会場がおおいに盛り上がる。また、辻井校友課長から新しく作られた校友会の

歌の紹介があり、全員で合唱した。最後に、信国氏による博多祝いめでたと博多一本締めで会を開め、来年の幹事支部の佐賀県支部へブロック旗を引き継いだ。翌日16日、ゴルフは台風11号接近のなかのプレーで、一時中断はあったものの無事終了。個人の部で熊本県支部の藤河氏が優勝。団体の部では、大分県支部が優勝した。  
(福岡県支部・椿 芳和)

### ■阪神6支部 尼崎・伊丹・川西・宝塚・西宮・六甲

## 親睦ボウリング大会を開催

平成19年9月30日(日)、神戸六甲ボウルで恒例の阪神6支部のボウリング大会を32人の参加で開催した。当日は雨模様にもかかわらず一人の欠席者もなかった。幹事支部である六甲支部畑中支部長のあいさつ後、寺西代表幹事の始球式でゲームを開始した。参加者は日頃のトレーニングのおかげか、ストライク、スベアの連続ですばらしいスコアをたたき出した。今年初めて隠しプレミアムのスコアによるハンデ戦を行い、全員が優勝の可能性がある白熱したゲームになった。ゲーム終了後の懇親会では和やかに歓談した。途中、表彰式が行われ団体優勝、個人表彰が行われた。ハイスコアは尼崎支部の松永氏で、3ゲームトータル518点。



勝利を祝って賞品贈呈

団体優勝 尼崎支部 Aチーム  
個人優勝 伊丹支部 森本氏  
(六甲支部・平井 正博)

### ■阪神6支部 尼崎・伊丹・川西・宝塚・西宮・六甲

## 46人が参加して 第8回親睦ゴルフコンペを開催

平成19年10月17日(水)、東条の森カントリークラブで恒例の「第8回阪神6支部親睦ゴルフコンペ」を開催した。西宮支部15人、尼崎支部10人、宝塚支部9人、伊丹支部6人、六甲支部6人、計46人が参加して行われ、競技ルールは天井なしのDP方式。6インチリリース可である。65歳以上はゴールドティ選択が可能だったが、見栄を張ってホワイトティからショットする者もいて、和気あいあいと楽しくプレーができた。結果は尼崎支部の杉本氏が優勝し、来年度は尼崎支部のお世話で懇親ゴルフコンペが開催される。

入浴後ノンアルコールで表彰式が行われ、来年度の再会を約束し散会となった。  
(六甲支部・葛原 健雄)

各支部からゴルファーが集合

## 木工教室やバーベキューを 皆で楽しむ

平成19年10月28日(日)、香川県丸亀市の山一木材(株)で親睦会を行った。初めての呼びかけに、会員8人とその家族計17人が集まった。秋深まる郊外にある中国最大級の規模を誇る木材展示場を見学し、木工教室、バーベキューを楽しむもの。この山一木材(株)は工大OBの会社で、参加者は木のぬくもりにふれ、やわらかい風合いを持つ木製の制作など木工作業を楽しんだ。夕方からは新鮮な秋の味覚いっぱいバーベキューを皆で楽しみ、楽しい一日となった。この場をお借りして、熊谷先輩、お世話になりました。  
(中野 義弘)



支部初の親睦会開催



<div>学園校友会富山県支部</div> <div>相談役 中田昭夫・此川卓二夫 〃 林 富男・関口孝志 支部長 荒木 甫 副支部長 小川秀明・高島麟太 〃 明吉幹雄・新木清治 〃 河合初男 事務局長 石永裕明 事務局 福田正伸・高林博俊 〃 森 登・長谷川孝史 監 査 高柳昌人・平田 智</div>	<div>学校法人大阪工大摂南大学 校友会 関東支部</div> <div>大阪工業大学学園校友会関東支部 摂南大学校友会関東支部 広島国際大学校友会関東支部</div> <div>東芳会</div> <div>会長 水野秀樹 (ES37・工大) 会 員 一 同</div>	<div>学園校友会東北支部</div> <div>支 部 長 平野勝三 (39C) 理 事 中出和人 (46C) 事務局 〒981-1245 宮城県名取市ゆりが丘1-8-13 岡田賢一 (47C) TEL022-386-2284</div> <div>学園校友会福井県支部</div> <div>顧 問 井 伊 俊 朗 支 部 長 阿 戸 元 宏 副支部長 藤 沢 本 寛 〃 本 田 章 連絡先 090-2120-4752 (支部長)</div>	<div>学園校友会北海道支部</div> <div>支 部 長 中 谷 暁 生 副支部長 岡 高 橋 陽 一 〃 岡 山 豊 昌 幹 事 岡 山 豊 昌 会 計 橋 本 信 昭 監 査 山 下 政 紀 〃 原 田 裕 功</div>
<div>学園校友会奈良県支部</div> <div>顧 問 田 中 英 至 〃 坂 口 雄 雅 相談役 大 嶋 正 祥 〃 松 村 忠 男 〃 梅 崎 弘 彦 支 部 長 眞 野 康 彦 副支部長 味 波 亨 平 〃 山 上 雄 平 事務局長(兼) 國 植 全 紀 幹 事 長 吉 田 典 郎 幹 事 幹 事 一 同</div>	<div>学園校友会京都府支部</div> <div>支 部 長 小 泉 和 秀 副支部長 金 辻 俊 一 〃 今 村 正 平 〃 宇 田 雄 傳 事務局長 中 坊 傳</div> <div>学園校友会</div> <div>摂 津 支 部</div> <div>事務所〒566-0023 摂津市正雀4-8-15 (株あやた内(綾田 学) TEL 06-6382-1740 FAX 06-6382-8363</div>	<div>学園校友会滋賀県支部</div> <div>支 部 長 日 高 明 敏 副支部長 池 白 勝 明 〃 平 井 淳 好 〃 藪 本 淳 一 〃 嶋 本 林 勉 幹 事 長 平野頼彦 他 役員一同</div> <div>学園校友会高槻支部</div> <div>支 部 長 根来道徳 副支部長 山本宏道・山下捷雙 〃 藤田頼夫・吉田達雄 〃 杉原 尚 幹 事 長 平野頼彦 他 役員一同</div>	<div>学園校友会愛知県支部</div> <div>支 部 長 松 本 惠 一 副支部長 岡 村 淳 三 会 計 多 々 内 丈 雄 事務局長 大 前 秀 俊</div> <div>学園校友会和歌山県支部</div> <div>支 部 長 高 井 保 二 〒641-0055 和歌山市和歌川町6-36 TEL073-444-7273</div>
<div>学園校友会</div> <div>枚 方 支 部</div> <div>支部長 内 山 喬 之</div>	<div>学園校友会</div> <div>箕 面 支 部</div> <div>会 員 一 同</div>	<div>学園校友会</div> <div>吹 田 支 部</div> <div>支部長 丹下正男 事務所〒564-0037 吹田市川岸町5-30 (株藤井精密内(藤井是次) TEL06-6317-1345</div>	<div>学園校友会茨木支部</div> <div>顧 問 井 上 文 太 郎 相 談 役 高 田 平 八 郎 〃 加 藤 藤 井 秀 為 〃 太 田 田 之 澄 支 部 長 美 崎 良 史 副支部長 織 田 幹 範 〃 藤 井 野 啓 文 幹 事 長 矢 延 正 信 常任幹事 山 下 辰 治 郎 〃 上 田 嘉 夫 青年部長 藤 井 康 之</div>
<div>学園校友会守口門真支部</div> <div>支 部 長 長崎省吾 副支部長 橋本三千穂・畝川 泰 〃 南出正和・齋藤精二 〃 中川龍美 相談役 越前屋 棟・中野鬼子夫 事務局 (株)藤原設計測量事務所内 〒571-0066 門真市幸福町1-42 TEL 06-6908-6041</div>	<div>学園校友会寝屋川支部</div> <div>支 部 長 北 川 健 治 副支部長 乾 敏 夫 〃 北 村 三 男 監 査 平 尾 實 二 〃 道 上 武 二</div>	<div>学園校友会交野支部</div> <div>役 員 一 同</div> <div>〒576-0022 交野市藤が尾2-10-12 TEL 072-892-5621 FAX</div>	<div>学園校友会大東支部</div> <div>支 部 長 麻田幹彦 副支部長 早川 勝 〃 北田幸明・衣田順一 幹 事 長 増田靖夫 幹 事 衣田武史・西川英紀 事 務 長 村 上 康 他 役員一同</div> <div>学園校友会南河内支部</div> <div>顧 問 梅 川 喜 久 雄 相 談 役 松 尾 福 寿 〃 大 鳥 正 弘 支 部 長 中 林 嗣 貴 副支部長 西 山 吉 男 〃 岩 口 寛 治 〃 西 村 猛 省 〃 藤 松 喜 久 次 〃 上 田 幸 男 〃 伊 庭 純 夫 幹 事 長 井 上 正 一 会 計 井 道 本 克 秀 監 事 西 川 久 秀 〃 今 澤 光 男 事 務 局 松 原 正 明</div>
<div>学園校友会泉州支部</div> <div>相談役 小 西 守 〃 金 子 雄 三 〃 寺 田 義 芳 支 部 長 吉 村 純 隆 副支部長 久 井 隆 将 〃 森 本 雅 将 〃 山 崎 浩 志 幹 事 長 溝 口 夫 雄 副幹事長 吉 野 正 浩 〃 柴 田 正 明 〃 岸 野 正 光 会 計 山 下 昭 二 監 査 藤 木 邦 雄 〃 山 野 喜 弘 幹 事 高 橋 明 裕 〃 越 智 嗣 夫 〃 筒 井 規 憲 〃 藤 井 憲 憲 〃 高 田 雅 忠 〃 竹 永 宏 幸 〃 中 尾 忠 司 〃 辻 村 宏 幸 〃 綿 野 谷 幸 一 〃 滝 谷 幸 一</div>	<div>学園校友会西大阪支部</div> <div>支 部 長 北 村 守 副支部長 三 宅 昭 栄 〃 金 沢 一 博 〃 和 田 朗 秀 〃 田 付 伸 三 幹 事 徳 永 淳 雄 〃 十 川 春 雄 〃 橋 本 耕 司</div> <div>学園校友会城東・鶴見支部</div> <div>相談役 白 石 直 治 〃 松 本 好 雄 支 部 長 福 加 哲 也 副支部長 酒 明 弘 行 会 計 衛 生 孝 政 書 記 西 田 久 孝 監 査 林 柴 田 喜 喜 〃 田 喜 喜 文</div>	<div>学園校友会八尾・柏原支部</div> <div>支 部 長 吉村晴之 副支部長 西川 充・神保義一 〃 吳宮仁 鎬 顧 問 芦田武夫 事務局長 比良純高</div> <div>学園校友会堺支部</div> <div>常任顧問 土 師 幸 平 〃 向 村 幸 勇 〃 竹 村 朗 隆 顧 問 藪 上 勉 相 談 役 山 澤 平 八 郎 支 部 長 前 山 勝 昇 副支部長 土 中 雅 弘 〃 垣 辺 正 憲 幹 事 長 中 渡 光 聖 会 計 河 井 武 彦 監 査 吉 村 武 彦</div> <div>学園校友会宝塚支部</div> <div>相談役 岡崎茂雄・和田 力 支 部 長 田 中 凱 男 副支部長 高草秀一・深堀帰一 会計幹事 田 辺 清 代表幹事 岡野義雄</div>	



<p>学園校友会</p> <p><b>姫路支部</b></p> <p>支部長 中山哲男</p>	<p>学園校友会六甲支部</p> <p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会尼崎支部</p> <p>相談役 小竹卯三 支部長 ケ江明 副支部長 阿部紀彦 松川吉一 坂元武幸 成松宏 畑脇三 堂永吉 松幹事一</p>	<p>学園校友会伊丹支部</p> <p>相談役 大前徳次郎 支部長 島田山本 副支部長 山本島片 会 計 濱々木 事業部長 佐々木 監 査 梶原 幹 事 寺森 林樋口 増田貴美</p>
<p>学園校友会西宮支部</p> <p>支部長 中田喜通</p> <p>25歳～90歳まで幅広い参加者のある元気な支部です。ゴルフ、釣り、日帰り旅行等、校友と人生を楽しみませんか？</p> <p>TEL 0798-26-1800 (森田)</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会根拠支部</p> <p>理事 中村宏 支部長 原正雄 副支部長 洲賢雄・石川輝海 副支部長 鐘築一雄・石田正直 幹事長 斎藤泰雄 事務局 石倉保富 林和弘</p>	<p>学園校友会鳥取県支部</p> <p>支部長 柴田国郎</p> <p>会員一同</p>
<p>学園校友会岡山県支部</p> <p>支部長 栗井睦夫 (C-40) 副支部長 木村旭 (A-39) 板矢文雄 (C-43) 事務局 坪井真 (A-39)</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会広島安芸支部</p> <p>支部長 松岡幹太郎</p> <p>〒733-0833 広島市西区商工センター8丁目9-33 (株)松岡製作所・ショールーム TEL 082-277-2573 FAX 082-277-2789</p>	<p>学園校友会広島備後支部</p> <p>支部長 片山幸人 副支部長 門田修治 野田幸男 伊藤倫彦 監査 服部潤一・屋敷和則</p>
<p>学園校友会香川県支部</p> <p>支部長 中野義弘 副支部長 太田元 会 計 床田正和・佐藤吉則 他 役員一同 事務局 〒766-0013 仲多度郡まんのう町東高篠1791-1 高橋満 TEL 0877-75-0648</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会北九州支部</p> <p>支部長 田村豊一 副支部長 中富美津男 加藤諄也 石川哲夫 上田進</p>	<p>学園校友会高知県支部</p> <p>会長 永野正展 副会長 榎並谷哲夫 山本平四郎 井添健介 小野寺哲 池田祐功 岡本敬一郎 本山幸一 公文高志 森部慎之助</p>
<p>学園校友会愛媛県支部</p> <p>支部長 安藤和夫 副支部長 高松昭二 事務局 兼久芳雄</p> <p>事務局 〒791-8062 松山市住吉1-1-26 TEL 089-951-3193</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会福岡県支部</p> <p>顧問 宮川方延・松尾豊英 相談役 尾家重信・高木雄二 支部長 白木秀彦 副支部長 岩田正之・溝口成毅 田中邦夫 事務局 梶芳和・片原文人</p>	<p>学園校友会鹿児島県支部</p> <p>支部長 山内康功 理事 茶圓昇 副支部長 大坪憲市 大三明修 東正美 迫良平 松尾光高</p>
<p>学園校友会熊本県支部</p> <p>顧問 福岡孝治 支部長 松嶋祐次 副支部長 藤川孝利 事務局 藤河繁男 寺本八洲男</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会堺城北会支部</p> <p>顧問 土師幸平 支部長 敷上勉 副支部長 西中久夫 松井保治 高田裕次 島田憲明 橋本茂浩 植木輝親</p>	<p>学園校友会鹿児島県支部</p> <p>支部長 山内康功 理事 茶圓昇 副支部長 大坪憲市 大三明修 東正美 迫良平 松尾光高</p>
<p>学園校友会近畿工大会支部</p> <p>相談役 北村七良 相談役 松田陸達 会長 植村正男 事務局 林本修一</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会浅海電気支部</p> <p>支部長 松沢祥二 副支部長 上野佳裕 大橋良信</p>	<p>学園校友会鹿児島県支部</p> <p>支部長 山内康功 理事 茶圓昇 副支部長 大坪憲市 大三明修 東正美 迫良平 松尾光高</p>
<p>学園校友会府窓会支部</p> <p>会長 片山隆文 副会長 山本正博 吉内訓章 木村光男 中坂邦雄 若菜健二 杉崎耕二 山口市 北山潔 糸洲初夫 木戸真吾 吉田光弘</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会鴻池城北会支部</p> <p>相談役 宮崎靖司 相談役 本谷浩一 支部長 岡田憲善 理 事 保田広 久保泰俊 今柴来貴 永井貴志</p> <p>〒530-8517 大阪市北区梅田3-4-5毎日インテシオ TEL 06-6343-3131 FAX 06-6343-3793</p>	<p>学園校友会鹿児島県支部</p> <p>支部長 山内康功 理事 茶圓昇 副支部長 大坪憲市 大三明修 東正美 迫良平 松尾光高</p>
<p>学園校友会府窓会支部</p> <p>会長 片山隆文 副会長 山本正博 吉内訓章 木村光男 中坂邦雄 若菜健二 杉崎耕二 山口市 北山潔 糸洲初夫 木戸真吾 吉田光弘</p>	<p>顧問 上村俊弘 相談役 陰山恭道 今栄利 門脇享 城野修 乃込亦 畑中輝 丁西裕 寺西芳 葛原健 早水勝 谷守正 田中義 長谷川邦 澤克 向井正 平井正</p>	<p>学園校友会鹿児島県支部</p> <p>支部長 山内康功 理事 茶圓昇 副支部長 大坪憲市 大三明修 東正美 迫良平 松尾光高</p>	<p>学園校友会鹿児島県支部</p> <p>支部長 山内康功 理事 茶圓昇 副支部長 大坪憲市 大三明修 東正美 迫良平 松尾光高</p>



# 謹賀新年

**祝** 短大大宮会は  
今年30周年を迎えます。  
拳って祝いましょう。

大阪工業大学短大大宮会

学園応援隊  
大阪工業大学校友会  
役員一同



## 学校法人啓光学園

理事長・校長  
夏見隆晴

■設置学校  
啓光学園中学校  
啓光学園高等学校

■所在地  
〒573-1197  
大阪府枚方市禁野本町1-13-21

## 学校法人常翔学園

(08年4月改称。  
現大阪工大摂南大学)

理事長 坂口正雄  
常務理事 前田親良  
松田良一  
大阪工業大学 学長 井上正崇  
摂南大学 学長 今井光規  
広島国際大学 学長 上里一郎  
高等学校 校長 北尾元一

### 大阪工業大学学園技術士会

顧問 宮田和郎  
〃 渡邊一敏  
〃 藤本忠志  
〃 衣福隆志  
〃 竹内徹  
〃 嵩原孝夫  
会長 今安憲  
副会長 松増幸  
〃 杉克己  
〃 米田之助  
監査 木原芳彦

### 大阪工業大学工専クラブ

相談役 梅田茂  
〃 西村前文  
〃 松井上太  
会長 井川光  
副会長 垣村裕  
〃 並稲津正  
〃 三西谷  
会計 幹事 長

### 大阪工業大学学院クラブ

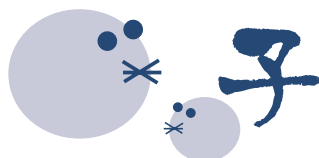
顧問 安田重雄  
〃 今小栄利  
〃 大野室精  
〃 岡田尊  
〃 奥田治  
〃 野須政  
〃 清三  
〃 信郡四  
〃 堅高白  
〃 雄熊一昭  
〃 実郎雄  
〃 守郎男  
〃 留雪治

### 大阪工業大学高校校友会

顧問 藤田武勇  
〃 矢田正博  
〃 丹下正臣  
〃 庄司棟  
〃 越前勝一  
〃 寺前山彦  
〃 眞野正  
〃 堀井康  
〃 藤井是  
〃 堀井裕  
〃 環井宏  
〃 諸本武  
〃 森村政  
〃 高松治  
〃 杉本一  
〃 本村宏  
〃 高橋良  
〃 西村木  
〃 下敬一  
〃 進  
総務委員長 渉外委員長(兼) 渉外委員 事業委員長(兼) 事業委員

## 謹賀新年

大阪工業高等専門学校  
高専会





<div>学園校友会理事 工事クラブ常任委員</div> <div>オフ七連会事務局 [工専A24同窓会]</div> <div>稲垣 幸雄</div> <div>〒567-0841 茨木市桑田町18-18 TEL 072-634-0305</div>	<div>学園校友会川西支部</div> <div>石光 孝</div> <div>〒661-0953 尼崎市東園田町2-213 TEL 06-6494-2223 FAX 06-6494-2290</div>	<div>学園校友会理事 摂津支部長</div> <div>(株)あやた</div> <div>代表取締役 綾田 学</div> <div>〒566-0023 摂津市正雀4-8-15 TEL 06-6382-1740 FAX 06-6382-4516</div>	<div>学園校友会理事 大東支部長 (株)総合資格 総合資格学院 顧問 NPO法人日本ビオトープ工学会議</div> <div>副理事長 麻田 幹彦</div> <div>(自宅) 〒574-0007 大東市北楠の里町21-15 TEL 072-878-2131 FAX</div>
<div>工大校友会副会長 電気クラブ会長</div> <div>岩井 嘉男</div> <div>〒520-2271 滋賀県大津市稲津3-7-1 TEL 077-546-2204</div>	<div>(学) 大阪工大摂南大学評議員 学園校友会理事・総務部長 短大大宮会副会長 大阪工業大学学園技術士会副会長</div> <div>技術士 (上下水道部門)</div> <div>今田 憲夫</div> <div>(短大C62卒年)</div> <div>〒534-0001 大阪市都島区毛馬町2-11-10-503 TEL 06-6923-5869</div>	<div>学園校友会</div> <div>相談役 今栄 利熊</div> <div>〒651-1232 神戸市北区松が枝町2-10-4 TEL 078-583-8468 FAX 078-583-8948</div>	<div>学園校友会監事 工事クラブ会長</div> <div>井上 文太郎</div> <div>〒567-0885 茨木市東中条町3-28 TEL 072-623-3678</div>
<div>(学) 大阪工大摂南大学評議員会議長</div> <div>江村 利雄</div> <div>〒569-0076 高槻市出丸町6-30</div>	<div>学園校友会副会長 高校校友会相談役</div> <div>越前屋 棟</div> <div>〒570-0039 守口市橋波西之町1-8-3 TEL 06-6996-0701 (代)</div>	<div>学園校友会理事 奈良県支部相談役</div> <div>梅崎 弘</div> <div>〒633-2223 宇陀市葛田野区宇賀志1213-2 TEL 0745-84-2489</div>	<div>学園校友会理事 奈良県支部事務局長</div> <div>植田 全紀</div> <div>〒631-0011 奈良市押熊町531-4 TEL 0742-46-9739</div>
<div>学園校友会理事・尼崎支部長 (社) 関西電気管理技術者協会会員 鐘ヶ江電気設備管理事務所</div> <div>所長 鐘ヶ江 明男</div> <div>〒661-0977 尼崎市久々知3-8-13 TEL 06-6499-4728 FAX 06-7500-6584</div>	<div>一級建築士事務所 土地家屋調査士事務所 (株) 奥田設計室</div> <div>代表取締役 小寺 隆 (短大60A)</div> <div>会長 奥田 政雄 (学院32A)</div> <div>大阪事務所 中央区内平野町1-2-6 TEL 06-6947-1666 交野事務所 交野市私部2-3-10 TEL 072-892-0900</div>	<div>学院クラブ相談役 建築コンサルタント主宰</div> <div>大室 尊昭</div> <div>〒543-0044 大阪市天王寺区国分町18-22 TEL 06-6771-8071 FAX 06-6771-8072</div>	<div>(学) 大阪工大摂南大学評議員 学園校友会理事・事業部長 短大大宮会会長</div> <div>(株) 太田澄建築事務所</div> <div>代表取締役 太田 澄</div> <div>〒530-0047 大阪市北区西天満3-6-4 TEL 06-6314-2571 (代) FAX 06-6314-2572</div>
<div>学園校友会理事・広報部長 短大大宮会相談役</div> <div>大興機工(株)</div> <div>代表取締役 佐々木 厚根</div> <div>〒577-0012 東大阪市長田東5-1-14 TEL 06-6748-7838 FAX 06-6748-7840</div>	<div>学園校友会川西支部幹事長 有限会社コーチ・エンジニアリング</div> <div>代表取締役 河内 延彰</div> <div>〒666-0111 川西市大和東5-18-16 TEL 072-794-1531 FAX 072-794-8388</div>	<div>(学) 大阪工大摂南大学理事・評議員 城北倶楽部会長 学園校友会 西大阪支部 支部長</div> <div>株式会社デイリー社 グループ</div> <div>会長・主筆 北村 守</div> <div>〒550-0012 大阪市西区立売堀3-6-17 TEL 06-6533-3345 FAX 06-6532-7541</div>	<div>学園校友会理事 長崎県支部顧問 九州ブロック会代表</div> <div>岸川 隆映</div> <div>〒852-8117 長崎市平野町1-10 TEL 095-845-6465 FAX</div>
<div>レンタルのニッケン 関西営業部 工場メンテナンスチーム</div> <div>高橋 明裕</div> <div>〒550-0004 大阪市西区筋本町1-4-12本町富士ビル8F TEL 06-6445-4410 FAX 06-6445-4417</div>	<div>学園校友会茨木支部相談役 奨学財団副理事長 工大建築学科28年卒業</div> <div>高田 平八郎</div> <div>〒567-0046 茨木市南春日丘1-15-29 TEL 072-627-1909</div>	<div>学園校友会城東・鶴見支部相談役 学院クラブ監査 工C16 学院ダルマ会会員</div> <div>白石 直治</div> <div>〒536-0006 大阪市城東区野江2-19-14 TEL 06-6932-5643 FAX</div>	<div>(学) 大阪工大摂南大学理事 大阪工業大学学園校友会会長</div> <div>庄司 正臣</div> <div>庄司設備工業(株) 〒566-0053 摂津市鳥飼野々3-16-10 TEL 072-654-4857 FAX 072-654-4490</div>
<div>工事クラブ副会長 豊中支部顧問</div> <div>筒井 澄</div> <div>自宅 〒560-0021 豊中市本町2-2-20 TEL 06-6854-1407 FAX</div>	<div>学園校友会理事 堺支部副支部長 (有) アセツコーポレーション</div> <div>代表取締役 土中 昇</div> <div>〒593-8311 堺市西区上205-4 TEL 072-271-8841 FAX</div>	<div>丹下 正男</div> <div>タンゲ印刷</div>	<div>(社) 関西電気管理技術者協会会員 谷脇電気設備管理事務所</div> <div>谷脇 富男</div> <div>〒572-0051 寝屋川市高柳3-12-8 TEL 072-829-0225 FAX</div>
<div>(学) 大阪工大摂南大学評議員 学園校友会出納長 工大校友会監査</div> <div>中野 鬼子夫</div> <div>〒570-0014 守口市藤田町6-17-5 TEL 06-6905-0877</div>	<div>学園校友会理事・事業副部長 ナカタ産業(株)</div> <div>代表取締役 中田 恵三</div> <div>〒564-0042 吹田市穂波町6-6 TEL 06-6386-3914 (代) FAX 06-6386-5435 E-mail: k.nakata@nakata-sangyo.co.jp http://www.nakata-sangyo.co.jp</div>	<div>学園校友会伊丹支部長 工大校友会相談役 奨学財団副理事長</div> <div>徳山 幸信</div> <div>〒664-0881 伊丹市昆陽3-88 TEL 072-777-4177</div>	<div>学園校友会理事 短大大宮会監査 出口行政書士事務所</div> <div>行政書士 出口 セツ子</div> <div>〒562-0001 箕面市箕面4-8-14 TEL 072-721-0249 FAX 072-722-0692 E-mail: uf1234567@osk.3web.ne.jp</div>
<div>(学) 大阪工大摂南大学評議員 (株) 野田テック相談役</div> <div>みのる 野田 観乗</div> <div>(実)</div> <div>〒564-0044 吹田市南金田2丁目16番14号(野田ビル) TEL 06-6385-6141 (代) FAX 06-6385-6845</div>	<div>学園校友会監事 学院クラブ会長</div> <div>野須 守</div> <div>〒703-8205 岡山市中井73-2 TEL 086-279-0312</div>	<div>榎木 繁雄</div> <div>〒639-0213 奈良県北葛城郡上牧町米山台1-3-8 TEL 0745-77-6332</div>	<div>学園校友会副会長 学園校友会南河内支部長</div> <div>中林 嗣貴</div> <div>(短大C41卒)</div> <div>〒584-0067 富田林市錦織南1-34-12 TEL 0721-20-4660</div>
<div>学園校友会理事 吹田支部副支部長 組織副部長</div> <div>濱田 清治</div> <div>〒564-0041 吹田市泉町2-40-21 TEL 06-6385-3364</div>	<div>学園校友会六甲支部</div> <div>相談役 畑中 輝夫</div> <div>一級建築士</div> <div>〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町1-7-9 TEL 078-881-0183 FAX</div>	<div>学園校友会堺支部常任顧問 社会福祉法人 浜寺保育園 晴美台保育園</div> <div>はぜ 理事長 土師 幸平</div> <div>堺市西区浜寺南町2丁目411-9 TEL 072-262-7974 FAX 072-262-7977</div>	<div>奨学財団理事長 西宮支部顧問 工大校友会参与 (株) アク設計</div> <div>相談役 灰谷 隅夫</div> <div>技術士(建設部門)</div> <div>〒665-0022 宝塚市野上1丁目2-7(宮本ビル) TEL 0797-71-0432 FAX 0797-71-5139</div>



<p>学園校友会理事・総務副部長 伊丹産業設備株式会社</p> <p>執行役員部長 <b>平岡 秀文</b></p> <p>〒664-0836 伊丹市北本町2-255 TEL 072-777-0001 FAX 072-775-1185</p>	<p>地域産業活性化への付加価値創造を目指す 組み込みソフトウェア人材の育成達成に専念 して参ります</p> <p>技術士(情報工学) <b>平井 勝彦</b> (工大D44)</p> <p>アイ・ティ・エス・エイ教育研究所(株) URL: http://itsa-eri.jp</p>	<p>HAPPY PACKING DELIVERY SERVICE 包装資材・物流用品販売</p> <p>トーカン <b>東野 寛</b></p> <p>〒591-8034 堺市北区百舌鳥陵南町2-195 TEL 072-278-9999 FAX 072-278-9988</p>	<p>学園校友会理事 東芳会(関東支部)顧問 (有)原山総合研究所</p> <p>取締役社長 <b>原山 坦</b></p> <p>〒206-0011 東京都多摩市関戸1-1-5 ザ・スクエアB-1408 TEL 042-355-7170 FAX 042-355-7169</p>
<p>学園校友会理事・広報副部長 高校校友会副会長 学園校友会吹田支部事務局長</p> <p><b>藤井 是次</b></p> <p>〒564-0037 吹田市川岸町5-30 (株)藤井精密 TEL 06-6317-1345</p>	<p>学園校友会城東・鶴見支部 (株)ユーコウ産業 メカニカルシール設計・製作</p> <p>代表取締役 <b>福田 佳哲</b></p> <p>〒578-0967 東大阪市新鴻池町12-33 TEL 072-963-7700(代) FAX 072-963-6336 http://www.yu-kou.net</p>	<p>学園校友会理事</p> <p><b>福岡 孝</b></p> <p>〒866-0833 熊本県八代市夕葉町8-13</p>	<p>学園校友会理事・宝塚支部副支部長 (有)ケイ・エフ・コーポレーション(電気通信・環境)</p> <p>代表取締役 <b>深堀 帰一</b></p> <p>〒665-0884 宝塚市山本西2丁目2-1-308 TEL 0797-88-8730 FAX 0797-88-9939</p>
<p>学園校友会奈良県支部相談役 松村電気設備管理事務所 醍醐寺大僧都正大先達 斑鳩コガ禅道場主 (仁浄 道人)</p> <p><b>松村 忠男</b></p> <p>〒636-0116 奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺1-5-37 TEL 0745-75-5886 FAX 0745-75-5851</p>	<p>高校校友会会長</p> <p><b>前山 勝</b></p> <p>〒593-8303 堺市西区上野芝向ヶ丘町1丁15-14</p>	<p>学園校友会豊中支部長 工大校友会幹事 東洋鋳機部品製作所</p> <p>代表者 <b>古川 信義</b> (工大M29卒)</p> <p>〒534-0022 大阪市都島区都島中通2-22-14 TEL 06-6922-2701(代)</p>	<p>学園校友会理事 事業副部長 短大宮会事業部長 摂津支部副支部長</p> <p><b>藤原 長彦</b></p> <p>勤務先 (株)ライフエンジニアリング 〒566-0024 摂津市正雀本町1-39-10 TEL 06-4860-5888 FAX 06-4860-5877</p>
<p>(学)大阪工大摂南大学評議員会副議長 学園校友会理事・組織部長 工大校友会参与</p> <p><b>宮本 悦郎</b></p> <p>(株)オクダソカベ (工大M31卒) 〒578-0977 東大阪市鴻池徳庵町3 TEL 06-6745-5671</p>	<p>学園校友会理事・総務副部長 泉州支部幹事長</p> <p><b>溝口 浩</b></p> <p>〒595-0071 泉津市助松町3-1-31-115 E-mail: h-mizo@amber.plala.or.jp</p>	<p>学園校友会理事</p> <p><b>美崎 良史</b></p> <p>〒567-0861 茨木市東奈良3-1-3</p>	<p>(学)大阪工大摂南大学評議員 学園校友会理事 奈良県支部長</p> <p><b>眞野 康彦</b></p> <p>〒610-0102 城陽市久世里の西204-37 TEL 0774-54-2020</p>
<p>奨学財団元監事 学園校友会元理事(事業部長) 学院クラブ顧問 摂津支部顧問(第二代支部長)</p> <p>関西医大 白菊会理事 <b>安田 重雄</b></p> <p>篤志解剖献体登録 日本尊厳死協会員登録</p>	<p>社会保険労務士</p> <p><b>森 保</b></p> <p>〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町2-27-11 TEL 06-6624-0215 FAX 06-6624-0554</p>	<p>(学)大阪工大摂南大学評議員 高専会会長 (株)タケムラ 取締役 村田 貢 鉄工部長</p> <p><b>村田 貢</b></p> <p>鉄工部 寝屋川市点野5-22-18 〒572-0077 TEL 072-827-3705(代)</p>	<p>(学)大阪工大摂南大学評議員 摂津市公平委員会 委員長</p> <p><b>村田 守</b></p> <p>〒566-0071 摂津市鳥飼下1-18-9 TEL 072-654-5783</p>
<p>学園校友会理事 徳島県支部支部長 阿南生コンクリート工業(株)</p> <p>代表取締役 <b>横手 晋一郎</b></p> <p>〒774-0045 阿南市宝田町平岡898 TEL 0884-22-2020 FAX 0884-22-0398</p>	<p>学院クラブ所属 昭和18年工学・機械科卒 (社)大阪技術振興協会 終身会員(昭和41年入会) 日本テクノサービス(株) 昭和39年現商号登記</p> <p>代表取締役 <b>山田 敬</b></p> <p>〒577-0066 東大阪市高井田本通7-3-27 TEL 06-6783-6491</p>	<p>学園校友会副会長 工大校友会会長 (株)ユニット企画販売</p> <p>代表取締役 <b>山崎 雅雄</b></p> <p>〒556-0011 大阪市浪速区難波中2-7-23 TEL 06-6641-6960 FAX 06-6641-6966</p>	<p>関西工業学校昭和18年卒業</p> <p><b>矢田 武博</b></p> <p>〒591-8021 堺市北区新金岡町4丁7-26 TEL 072-253-3505 FAX</p>
<p></p>	<p>(株)ミトヨ</p> <p>代表取締役 <b>渡辺 俊夫</b></p> <p>〒534-0002 大阪市都島区大東町2-13-10 TEL 06-6922-1178 FAX 06-6928-1481</p>	<p>学園校友会 交野支部支部長</p> <p><b>若松 富士男</b></p>	<p>学園校友会理事 泉州支部支部長</p> <p><b>吉村 譲</b></p> <p>〒595-0017 泉大津市池園町12-27 TEL 0725-22-3292</p>

本年もよろしく  
お願いいたします

## 学園校友会奨学財団

### 奨学財団が発展的解消へ 20年もの歴史に終止符



昨年の11月7日(水)に行われた最後の奨学生証書交付式にて

学園校友会奨学財団は、昭和62年の学園校友会創立30周年を記念し、「校友・在学生・学園がより深い絆を結ぶための意義のある事業を将来にわたって継承していく」という趣旨で平成元年に発足したものだ。多くの善意ある校友に支えられ、奨学金の募金活動や運営が困難だった時代も乗り越えることができた。しかし、20年目を迎えた現在、学園の四位一体の経営理念の推進、学園校友会の正会員制度廃止など状況の変化に伴い、奨学財団のあるべき姿が問われていた。

学園は、今後創立90周年、100周年を迎えるにあたり、更なる発展を目指し募金活動を開始したところであり、学園校友会も運営方針として賛助金制度をトーンダ

ウンし、「丸」となつて学園への協力体制を確立しようとしている。このような流れを受け、奨学財団では、平成19年5月26日(土)に開催の学園校友会理事會に続き、6



これからの抱負を述べる奨学生

月12日(火)の奨学財団運営委員會、7月20日(金)の同議員會の議を経て、今年度末をもって同財団の発展的解消を決定した。なお、基金の残余金については、同財団の規定によりいったん学園校友会に帰属し、その後、全額を「学園校友会奨学金」として学園に寄託することとなっている。校友の善意で集まった基金は、その志を学園が受け継ぎ、校友・在学生・学園の絆をさらに強固なものにするために活用される予定だ。

なお、財団の運営委員會では、20年の歴史をつづった記念誌作成のため編纂を進めている。

奨学財団を支えてこられた校友の皆様には、改めて感謝を申しあげたい。

## 大淀会 学園教職員との 合同ゴルフコンペ

### 「第3回優勝者は、 和歌山県支部の高岡氏」

平成19年9月6日(木)、残暑もこれまでかと思わせる曇天の日、年に一度の学園教職員と校友会員の合同ゴルフコンペが前回同様枚方カントリークラブで開催された。

学園からは、多忙を極める坂口理事長の参加を得て、総勢54人が理事長杯を巡って熱き戦いを繰り広げた。中には懇親のためのコンペと割り切って「一打当りの単価」を下げる事に専心する奇特なご仁も健在で、これもまたご愛敬。

懇親會では、坂口理事長が学園100周年に向けての経営理念と事業説明のあいさつを行った後、成績発表が行われた。優勝は、初参加の高岡唯晶氏(和歌山県支部)が見事ベスグロで勝ち取り、理事長杯は2年続きで校友会員の手に渡った。アルコール抜きの歓談ながらも終始和やかに時が過ぎ、次の参加を楽しみに日の落ちる前に散會した。

次回大淀会ゴルフコンペ開催予定は、平成20年4月17日(木)会場未定、学園教職員との合同コンペは9月4日(木)会場未定。

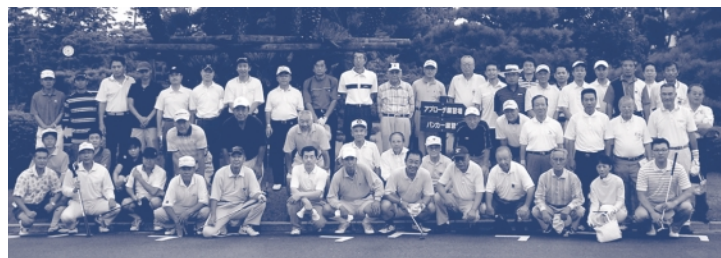
当コンペの参加者には、学園及び校友会から補助が出ており、参加費が軽減されている。また、校友会員の参加費は各所属支部への援助金支給対象となっているので、この種の開催行事には奮ってご参加をお願いしたい。

(事業部長・太田 澄)



理事長杯を受ける高岡氏(左)

優 勝	高岡 唯晶 G82 H10.8 (工大C45/和歌山県支部)
準優勝	筒井 規雄 G90 H18 (工大C33/泉州支部)
B・G	高岡 唯晶 G82 (同上)



総勢54人が絆を深めた

## 建物に 新しい生命力を 吹き込みます。

私たちメックスは、快適環境の創出・情報化対応・省エネルギー対応など、建築・設備に関するあらゆるシステムの構築・リニューアルを展開する、総合設備のスペシャリスト集団です。

### ■業務内容

電気設備工事・電気通信設備工事・計装設備工事・空調設備工事・衛生設備工事・消防設備工事・建築工事・機械器具設置工事・リニューアル工事の設計・施工・メンテナンス



株式会社 メックス

本 社 〒537-0024 大阪市東成区小橋1丁目13番13号  
支 店 TEL:06(6976)0541 FAX:06(6976)1660  
京都・神戸・姫路・和歌山・滋賀

最適設計

満足な工事

当社のCS・3つの柱

24時間の  
サービス体制



# 春 夏 秋 冬 年中、 青年部 活動

YOUNG ALUMNI GROUP

若き校友たちの楽しい企画に  
家族揃って、是非ご参加ください！

「天気にも恵まれて、  
十分に自然を満喫」



ちびっこも大喜び

平成19年5月20日(日)、岸和田市の牛滝温泉「いよかの郷」でバーベキュー大会を実施。バーベキューサイト確保のためにスタッフは前日から現地に入り、準備を行った。当日はキャンプサイド・テント3張で2家族・13人が参加。前日には雨が降ったが、当日は天気もよく、各自十分に自然を満喫。川遊びやアスレチックなどで走り回っている子どもたち。大人はバーベキューのために早々と火を起し、午前11時ごろから肉や野菜を

## タコ釣り大会

「大漁で『明石タコ』を  
298匹釣り上げる」



大漁にみんな笑顔

平成19年7月22日(日)、兵庫県明石浦で、20人が参加して恒例のタコ釣り大会を開催した。晴天のもと午前6時に出航。約30分でポイントに到着。仕掛けはテンヤにアジを付けて落とし込み開始。途端、船内がどよめいた。タコがどんどん上がり始めたのだ。あつという間にあちらもこちらもタコだらけ。約1時間でタコ8匹を釣り上げていた人もいた。船の船首部分で大きなキロ級も上がっている。仕掛けがからまったり、バレたり大変である。しかし、おもしろいほど釣れる。中には釣り上げながらも、生きがよくてもう少しのところで海へ落ちてしまったり、船体の横にへばりついて取れないタコもいた。皆、大騒ぎで、船上は前後左右に人が動き、目が回るような状況だった。

焼き始めた。わいわいとにぎやかに話しながらも、誰も食事をやめない。楽しい話と焼きたての肉でお腹一杯になり、全員でしばし休憩。おだやかな時間が流れた。お腹も少しこなれたころ、併設の牛滝温泉へ入浴。露天風呂もあり、とろみのあるお湯で疲れをほぐした。今回初参加の校友もいて楽しい一日を過ごすことができたことを感謝している。青年部では、多くの皆様が気軽に参加してくれることをお待ちしています。ご家族での参加も大歓迎です。  
(青年部長・高橋 明裕)

## ボウリング大会

「ハンディ制で予想外の結果に  
歓声とため息が出る」



ボールの行方に真剣な表情

平成19年8月4日(土)新大阪イーグルボウルで参加者12人を集め、第10回支部対抗ボウリング大会を開催した。猛暑の中、今回も各支部から大勢の参加があった。青年部ボウリング大会は独自のハンディキャップ制のため、普段スコアの低い人でも優勝が狙える人気の大会だ。ゲーム開始までは再会した校友との近況報告が続く。お待ちかねのゲームは大会上位入賞でおなじみの岡嶋氏(奈良県支部)の始球式でスタート。開始早々各レーンからストライクを喜ぶ歓声が上がっていた。2ゲーム目になると日頃の運動不足からか、ボールが自分の思いと違う方向へ行ってしまう人も…。楽しく汗をかけた後は懇親の会場へ移動。



た。午後2時30分、帰港。今回は大漁で、全員で「明石タコ」298匹を釣り上げ、いいお土産となった。一位は池田支部の星川氏。クーラーボックスがかなり重そうだったが顔はニコニコ。おめでとうござります。今回も準備していただいた幹事の三原さんには感謝している。  
(高橋 明裕)  
第一位 星川 光弘(池田支部)タコ26匹

Spina スピーナ ラテン語で「背骨」



～2007年度グッドデザイン賞 金賞(経済産業大臣賞)受賞～

きっと、もっといい明日—ユーデコスタイル

Ud & Eco style

http://www.itoki.co.jp/

株式会社イートキ

〒541-0047

大阪市中央区淡路町1-6-11

TEL 06-6223-3181

景観・公園・運動施設・各種安全器材・設計・施工・販売・管理 スポーツ施設をクリエイトする。



株式会社 スポーツテクノ和広

http://www.st-wako.com

本社 東京都品川区南大井3丁目6番18号 有馬ビル4F

TEL03(3762)9131 FAX03(3762)9295

(本社事業部) TEL03(3762)8351

大阪事業部 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目9番28号

TEL06(6385)1781 FAX06(6330)8439

西日本事業部 〒816-0082 福岡県福岡市博多区麦野4-26-20

TEL092(573)5457 FAX092(592)4480

大阪開発室、大阪営業所、南大阪営業所、久留米営業所、宮崎営業所、福岡営業所、鹿児島営業所、中国営業所

“利用者の立場に立って”をモットーにする  
スポーツ施設建設専門の当社は技術並び  
に新製品の開発、新工法の導入研究、どの  
ようなご計画により良き相談相手となる様  
常に努力しております。

平成19年11月3日(土)、大阪工業大学大宮キャンパスで開催の城北祭に、恒例の「焼きトウモロコシ」で出店をした。日程やメンバーの都合で最終日の1日のみの参加で、真辺、東野の幹事2人が切り盛りした。

トウモロコシを半分に切ったものを100円で販売。しかも、くじ引き付きで当たりが出たらラーメンをプレゼント。うれしいことに準備を始めたころに、毎年来てくれるお客さんが「まだですか」とやって来た。トウモロコシを焼き始めると、途切れることなくお客さんが来る。気が付くと行列ができていた。舞台で吉本の漫才が始まるころには、お客さんの行列もピークに。用意した200本のトウモロコシはあっという間に売り切れた。残った時間は、学生達の出店ブースに行き、校友会のPRをしっかりとすることができた。目の回るような忙しさだったが、達成感いっぱいの城北祭参加だった。



開店前の準備も慣れたもの!?

## 城北祭への出店 「恒例の『焼きトウモロコシ』は、 長蛇の列ができるほど人気」

### ■ 支部

優勝	さんでん支部
2位	奈良県・川西支部連合
3位	各支部連合

### ■ 個人

優勝	森 久 和 (さんでん支部)
2位	岡嶋千賀夫 (奈良県支部)
3位	穂 莉 研 二 (さんでん支部)

高橋青年部長の乾杯でおいしいビールを飲んだ。料理は中華料理のコースで味・ポリウムどちらも大満足。お腹も一杯となったところでお持ちかねのゲームの結果発表。ハンディ制採用のため、ゲームは予想外の結果となり、歓声とため息が会場からこぼれた。宴もたけなわのころ、中田幹事のあいさつでお開きとなり、めいめい賞品を手に家路についた。

(東野 寛)

平成19年11月18日(日)、19人が参加して、第9回青年部釣り大会を開催した。当日、午前6時に明石・丸松乗合船に集合。海はシケっており、他の船は次々と出航をキャンセルし、帰る人もいる中、われわれは出発。船は少し揺れているような感じがした。ポイントに到着。まず船首右側で釣れた。続いて三原さんがとも側で1m20cm以上あるものすごく大きい太刀魚を釣っている。イカも釣れている。しかし、悪天候のせいで、なかなかおさがしならずタナをさぐるがわからない。底から2〜3mあたりが出ている模様。波も高く、少しポイント移動するだけで波をかぶる状況だった。午前11時半ごろ、シケが大きくなってきたために終了。波のうねりがはげしいため船の上がり下がり大きく、振動もあり、ときには2mぐら



悪天候にも負けずに出発

## 「シケで釣果ふるわず 高槻支部の曾田氏が優勝」

平成19年11月25日(日)、大阪府河内長野市にある勝光寺に8人が集まり、寺子屋塾に参加。これは住職の井本全海氏が2ヵ月ごとに「人間繁盛」をテーマに開催している自己啓発セミナーだ。自然あふれる環境の中に建つ寺院に行くこととてすがすがしい気分になった。まず、座禅で精神統一。日頃の雑念を忘れて頭の中を空っぽにした。次は滝行を行う。当日はかなり冷え込んだので希望者のみの滝行となった。水は突き刺さるように冷たく、緊張感で包まれ、滝に打たれた背中中は水圧で真っ赤に。午後は写経から始まり、般若心経を写すのだが、慣れない筆に悪戦苦闘。その後、西端弘泉氏による般若心経の解説があり、漢字一文字の意味深さに一同感心することしきりだった。最後は井本氏による「人間繁盛」の講義。人間を動物性と人間性に分けて考えるなど、分かりやすくとてもためになる話が聞けたうえ、マイナスイオン一杯の環境の中で、充実した一日を送ることができた。

(東野 寛)

## 「滝行、写経と 充実のセミナー内容」

い浮き沈みがある。雨は降っていないが、港へ船が戻つてみるとみんなさび濡れ状態で寒かった。太刀魚を5本釣り上げた高槻支部の曾田氏が優勝。天候のせいであつた残念な結果だった。

第一位 曾田 実(高槻支部) タチウオ5匹

### 寺子屋塾

平成19年11月25日(日)、大阪府河内長野市にある勝光寺に8人が集まり、寺子屋塾に参加。これは住職の井本全海氏が2ヵ月ごとに「人間繁盛」をテーマに開催している自己啓発セミナーだ。自然あふれる環境の中に建つ寺院に行くこととてすがすがしい気分になった。まず、座禅で精神統一。日頃の雑念を忘れて頭の中を空っぽにした。次は滝行を行う。当日はかなり冷え込んだので希望者のみの滝行となった。水は突き刺さるように冷たく、緊張感で包まれ、滝に打たれた背中中は水圧で真っ赤に。午後は写経から始まり、般若心経を写すのだが、慣れない筆に悪戦苦闘。その後、西端弘泉氏による般若心経の解説があり、漢字一文字の意味深さに一同感心することしきりだった。最後は井本氏による「人間繁盛」の講義。人間を動物性と人間性に分けて考えるなど、分かりやすくとてもためになる話が聞けたうえ、マイナスイオン一杯の環境の中で、充実した一日を送ることができた。

(東野 寛)



井本住職の講義を受ける

### 公共サービスのアウトソーシング

ISO9001 認証取得  
ISO14001 認証取得  
プライバシーマーク 認証取得

- 浄水処理施設 浄水場、配水場施設の運転監視業務
- ゴミ処理施設 焼却場、廃棄物処理施設の運転管理、補修工事
- 下水処理施設 浄化センターの運転管理業務、マンホールポンプの定期点検・清掃
- 水道事務 水道メーター検針、料金徴収、窓口、開閉栓水道料金・検針システム開発運用

事業本部：〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2・1200  
大阪駅前第2ビル12F  
TEL：06-6344-0540 FAX：06-6344-0541

支店：東京 中部 岡山 九州  
営業所：京都 奈良 神戸 四国 広島 北九州

- ◆ 上下水道・環境施設の運営(運転・補修)
- ◆ 建設コンサルタント
- ◆ 補償コンサルタント ◆ PFIコンサルタント

TK 株式会社 タカダ

多様化し、個別化するニーズに応じ  
お客様の求めるものを創りだすこと  
が私たちの使命です



一級建築士事務所  
株式会社

服部建築事務所

〒530-0041  
本社 大阪事務所  
大阪市北区天神橋2丁目3番3号  
TEL：06-6357-3434  
FAX：06-6357-3848





掲載要領 ●ご芳名は敬称略とし、金額区分ごとに50音順掲載。●※印は逝去された校友のご芳名です



# 支部だより

## 北から南から

### 各地で支部総会が活発に開催

昨年8月から11月に開催された各支部総会の様子を紹介します。

#### 大東

### 「女性会員の参加もあつて 盛況に開催」



抽選会は大いに盛り上がった

平成19年8月24日(金)割烹秀【出席者】25名【来賓】山口市園理事・内部監査室長、越前屋校友会会長、内山校方支部長、若松交野支部長、北川寝屋川支部長、長崎守口門真支部長【総会】前年度事業報告、決算・監査報告、今年度事業計画(案)・予算(案)【懇親会】まず支部を代表し、麻田支部長があいさつ。山口理事・内部監査室長、越前屋副会長から学園と校友会の近況報告と祝辞をいただいた後、山田顧問の乾杯の音頭で懇親会は始まった。近隣支部との交流を深めるための紹介や、参加者全員による近況報告、

自己紹介、何が当たるかわからない記念品の抽選会などが行われた。おいしい食事とお酒を重ねながら時間も忘れて盛り上がった。また、今年度の総会案内は、校友会本部から大東市在住の卒業生全員に発送していた。また、今年度の総会案内は、校友会本部から大東市在住の卒業生全員に発送していた。また、今年度の総会案内は、校友会本部から大東市在住の卒業生全員に発送していた。

(村上 康)

#### 岡山県

### 「山本先輩の 瑞宝双光章受章を祝う」



初参加の会員を迎え、支部がさらに充実

平成19年8月24日(金)アークホテル岡山【出席者】91名【来賓】松田学園常務理事、黒田事業部長、中野校友会出納長【総会】板矢副支部長の司会で、栗井支部長のあいさつに始まり、松田常務理事から学園の近況について、中野出納長からは校友会の状況報告等の説明があった。その後、前年度の活動報告、会計監査報告と今年度の活動計画報告を行なった。引き続き、山本 鴻先輩の瑞宝双光章の受章を披露し、支部からお祝いを贈呈。山本先輩からは返礼のあいさつがあった。【懇親会】黒住前支部長による力強い乾杯の音頭で和やかに始まった。テーブルをめぐり移動するにぎやかな歓談が進む中、若い女性を含む今回初参加の会員

数人が自己紹介し、親交を深め合った。宴中盤で校友会の歌『さあ、手を振ろう』の紹介が行われ、初めて聴く歌に戸惑いつつも、全員で合唱。一年ぶりの再会に旧交を温め合いながら、話は最高に盛り上がり、あつという間に時間が経過した。最後は木村副支部長の閉会あいさつに続き、山岡幹事の「フレイヤー工大」のエルと、工大学歌大合唱、守屋先輩の万歳三唱で、来年の再会を約して散会した。

(藤原 健二)

#### 島根県

### 「恒例の近況報告で盛り上がる」



来年の再会を約して

平成19年8月25日(土)サンラポールむらくも【出席者】26名【来賓】松田学園常務理事、黒田事業部長、今田校友会総務部長【総会】前年度活動報告・会計監査報告、今年度活動計画、来年度の全国支部交歓会開催の報告【懇親会】開宴に先立ち、来賓の松田常務理事からあいさつがあり、石田副支部長の乾杯の音頭で懇親会が始まった。話題はやはり来年度の「全国支部交歓会開催」でしばらくは持ち切りだった。当支部恒例の「二人3分間近況報告」が始まると、昨年より一年間に起きた出来事と面白おかしく披露し合い、大いに盛り上がった。和やかな時間はまたたく間に過ぎて行き、来年の再会を約して最後に宮原副幹事長の万歳で懇親会は散会した。懇親会の勢いのままに二次会へと繰り出し、そこでも時間の過ぎるのを忘れるくらいに楽しい時間が過ぎた。来賓の3名の方にもお付き合いただいたが、ありがとうございました。(郷原 達男)

#### 泉州

### 「2名の初参加者を迎えて 会話が弾む」



泉州支部 万歳!

平成19年8月31日(金)うお健中店【出席者】23名【来賓】山口市園理事・内部監査室長、中林校友会副会長【総会】支部長あいさつ、前年度事業実施報告、会計決算並びに監査報告、今年度事業計画(案)、会計予算(案)報告【懇親会】今回は和泉地区の担当となっており、森本副支部長の進行で開会された。総会に引き続き吉村支部長のあいさつの後、来賓の山口理事・内部監査室長から学園の近況が語られて、より一層の協力依頼があった。中林副会長からは、10月20日開催の学園校友会創立50周年の総会・全国支部交歓会のために地元南河内支部と泉州支部が準備に当たっている状況について報告があった。懇親会は、中尾幹事の乾杯で開宴。今回は当初の開催予定から急な日程変更となつたため、昨年より少ない参加者となった。しかし、初参加の葛城峯男氏(工大M43)、萩野誠氏(工大A51)の出席があり、少人数ながらも会話は非常に弾んだ。名残惜しかったが、次期開催担当の高石地区・柴田副幹事長の万歳三唱の後、全員で記念撮影をして終了した。(溝口 浩)

#### 愛媛県

### 「能鑑賞や永江アナの 講演で大満足」

平成19年9月1日(土)大和屋本店【出席者】37名【来賓】前田学園常務理事、辻井





会場に笑いが絶えなかった永江アナの講演

校友課長、太田校友会事業部長ほか【総会】前年度事業報告、会計監査報告、今年度事業計画案、予算案報告【懇親会】愛媛県支部発足30周年ということもあり、学園や香川県支部、徳島県支部からも、多数の出席者があつて盛大に総会が行われた。総会の後、大和屋特設会場の舞台で『能』を鑑賞した後、愛媛県を代表する南海放送のアナウンサー・永江孝子氏の講演を聞く。テレビ番組の裏話や、普段は耳にしないような面白い話を聞くことができた。懇親会では、近隣支部からの祝辞の後、和やかな雰囲気の中で宴もたけなわとなつていった。わが家は父、主人、私の三人が工大出身。毎年3人そろつて支部総会へ行きたいが、仕事上難しいので今年は私と主人が出席した。毎回、大先輩方から後輩にまで温かく迎えてもらい、改めて大阪工大で良かったと感じられる一時代。お酒もずいぶん進んだころ、恒例の景品付くじ引きが行われ、皆、真心に返つたようにはしゃいで楽しんでた。帰りには、伊達大先輩の立派な焼き物の記念品を手し、大満足のうちに散会した。

（西田 恭子・旧姓塩見）

## 高知県

### 「玉井支部長をしのぶ」

#### 懇親会を実施

平成19年9月1日（土）オリエントホテル高知【出席者】23名【来賓】坂口学園理事長、前嶋校友課係長、真野校友会事業副部長【総会】前年度活動報告・会計監査報告、今年度活動計画【懇親会】開宴に先立ち、8

月30日に亡くなられた玉井佐一高知県支部長（高知大学名誉教授）のご冥福を祈り、玉井先生をしのぶ会として懇親会が始まった。坂口理事長から、配布資料についての説明があり、学園の近況を知る絶好の機会となった。「四位一体」の経営理念の下で実行される学園改革に触れて学園の名称変更や学園への募金協力をお願いなどの話があつた。懇親会是最年長の森本正一氏の乾杯の音頭が始まった。会では終始、玉井先生をしのぶ声が聞かれた。懇親会の余韻をそのままに2次会へと繰り出し、時間いっぱいまでお付き合ひいただいた3名の来賓の皆様にお礼を申し上げます。

（松本 充）



新支部長に永野正展氏（右・工大C46）が就任

### 八尾・柏原 「今年は、柏原から八尾に 場所を移して開催」

平成19年9月5日（水）八尾ブリズムホール【出席者】40名【来賓】山口学園理事・内部監査室長、宮本校友会組織部長【総会】前年度活動報告・会計監査報告、今年度活動計画【懇親会】西川副支部長による議事進行で出席会員の賛同を得て、無事に総会を終了。山口理事・内部監査室長、宮本組織部長のあいさつや配布資料は学園の近況を知る絶好の機会となり、全出席者から喜びがうかが



初参加者を含む多くの八尾市在住者が出席

えた。その後懇親会は、芦田顧問の乾杯の音頭で始まった。今回は、前回の柏原市から八尾市に舞台を移しての開催で、多くの八尾市在住者が参加。有意義な会となった。出席者の中には、「卒業後、校友会の支部総会の案内はがきが初めて届いた」と驚いていた校友もあり、初めての支部総会出席で先輩校友と親交を通わせ、杯を交わしながら時間の過ぎるのを忘れて互いの近況に話が盛り上がりつづいた。最後は、神保副支部長の音頭で、来年の再会を約して散会した。

（比良 純高）

## 西大阪

### 「多くの出会いや仕事の交流の 場となる運営方針を発表」

平成19年9月8日（土）中国新名菜 敦煌【出席者】15名【来賓】前田学園常務理事、前嶋校友課係長、越前屋校友会副会長【総会】前年度活動報告・会計監査報告、今年度活動計画【懇親会】北村支部長から西大阪支部の現状報告とこれからの取り組みについてあいさつがあつた。特に人と人との繋がり的重要性について話され、西大阪支部として様々なレクリエーションを計画し、できるだけ多くの人の出会いや仕事での交流の場となるような運営方針の発表があつた。続いて、来賓あいさつとして前田常務理事から四位一体の経営理念と高校の名称が「常翔学園高等学校」に変わることや、大阪センターの紹介と学園卒業生子弟等入試、学園PRポスターについて報告があつた。その後、越前屋副会長から学園募金への協力要請。また



人の輪を広げ、さらなる支部発展を祈念

支部から会計報告と18・19年度の活動報告を行なった。懇親会とは和副支部長の乾杯の音頭で開会。開会までの2時間が非常に短く感じる時間を過ごした。最近総会その他の会でも、新しい会員が参加し、少しずつだが確実に人の輪が広がっていることを実感している。北村支部長の下、役員一同頑張りますので、支部への協力をよろしくお願い致します。

（田付 和伸）

## 近畿工大

### 「職場OBと現役職員が 技術伝承などの意見交換」

平成19年9月12日（水）大阪弥生会館【出席者】37名【来賓】前田学園常務理事、黒田事業部長、平岡校友会総務副部長、高野元講師、吉内水道事業所長（府窓会）【総会】前年度活動報告・会計監査報告、今年度活動計画【懇親会】前田常務理事から新しい学園の取り組みについての説明を含むあいさつがあつた。その後、高野元講師の乾杯により宴が始まった。中央に並べられた豪華な料理に舌鼓を打ちながら懐かしい昔話に花が咲き、杯は進んだ。職場のOBと現役職員が技術伝承などについて意見交換もあり、先輩と後輩の絆の深さを感じられたひと時だった。また、折しも安倍首相辞任発表もあり、今後の社会・政治情勢など話が途切れることはなかった。終宴の午後8時半になっても帰る人は無く、時間を超過して盛り上がった。来年は本日の出席者に加えて、欠席した多くの会員の再会を願いながら会場を後にした。



支部活性化を図るべく活動計画などを議論

（林 正巳）



## 池田

「新支部長に前田氏  
故馬渡前支部長の遺志を受け継ぐ」

平成19年9月24日(月)ダイハツ年金基金会館【出席者】21名【来賓】前田学園常務理事・前嶋校友課係長・藤原校友会事業副部長・倉田 薫池田市長・井上 章大阪府議会議員・近隣支部代表【総会】前年度事業・決算報告・役員選出・今年度事業計画・予算提案【懇親会】総会の開催は、当初に予定していた5月から遅延したが、会員の協力で無事に終えることができた。残念ながら校友の出席者数は満足のいくレベルではなく、若者の参加・交流をもっと促す取り組みが必要で、今後新たな発想で行事の企画を行っていく予定だ。今回、20数年ぶりに参加した校友もいて、旧交を温めることができた。一方で、支部活動を献身的に支えられた馬渡七郎氏、酒井啓義氏がお亡くなりになり、寂しい思いをかみしめながら会員一同、ご冥福をお祈りした。会の終盤には、恒例のビンゴゲームを中村氏の素晴らしい司会で行い、会場はおおに盛り上がった。終りに丹下吹田支部長の万歳三唱で、お開きとし、次年度の再会を約して散会した。

(前田 敏)



就任あいさつをする前田新支部長

## 箕面

「恒例のビンゴゲームで  
にぎやかに盛り上がる」

平成19年9月30日(日)箕面観光ホテル【出席者】31名【来賓】坂口学園理事長・前

嶋校友課係長・藤井校友会広報副部長【総会】前年度事業・会計・監査報告・今年度事業計画・収支予算報告【懇親会】「全員野球の気持ちで支部を運営している」という中川支部長のあいさつの後、坂口理事長から

「少子化の時代だが、学園100周年後のさらに100年を見据えて準備していく」と力強いあいさつをいただいた。藤井広報副部長から校友会への協力要請とお礼の後、綾田摂津支部長の乾杯の音頭で懇親会がスタート。そろいのハッピー着用で連帯感を深めながら、あちこちで歓談する旧友の姿が見受けられる。豪華な食事に舌鼓を打ち、宴もたけなわとなったところで恒例のビンゴゲームがスタート。「喜一憂しながら、「一番出る」というリクエストの声も出る。箕面観光ホテルの食事券やジャンパー、毛布など豪華賞品が次々と当たり、各テーブルはにぎやかに盛り上がる。軽妙な司会で楽しく進められた、空クジなしのビンゴゲームも終わり、各テーブルでは景品を見せ合う笑い声が響く。しかし、楽しい時間は瞬く間に終わり、来年の再会を約して終了となった。

(出口 セツ子)



豪華景品のなかみは...?

滋賀県  
「川上顧問の  
江州音頭で宴は最高潮」

平成19年10月12日(金)クサツエストピアホテル【出席者】41名【来賓】山口学園理事・内部監査室長・宮本校友会組織部長・南出摂大校友会副会長・小泉京都府支部長【総会】前年度事業・会計・監査報告・次年度支部総会開催日程検討【懇親会】開宴に先立

ち白井副支部長のあいさつの後、山口理事・内部監査室長と宮本組織部長にごあいさつをいただき、学園名が「学校法人常翔学園」に変更となる件や「四位一体」の経営理念のもと、長期目標の学園創立100周年に向けた大きな変革への取り組みなどの報告があった。引き続き外村参与の乾杯の発声で懇親会が開宴となり、各テーブルでは卒業年度など関係なく、久しぶりの再会で楽しくにぎやかに酒を飲み交わし、歓談する姿が見られた。「校友会の歌」のCDに同耳を傾けた後、恒例のビンゴゲームは松下常任幹事の司会で大いに盛り上がる。残り時間も少なくなつたところで川上顧問の江州音頭が大きく場内に響きわたり、宴は最高潮となった。あつという間に予定時間の午後9時を大きく過ぎたところで、平田副支部長(草津市議会議員を5期務め9月に勇退)が閉会のあいさつと来年の再会を祈念した万歳三唱を行い閉会となった。

(馬場 敏二)



毎年恒例の記念撮影

## 寝屋川

「夜景がすばらしい、摂大の  
スカイラウンジで総会を開催」

平成19年10月12日(金)摂南大学【出席者】21名【来賓】前田学園常務理事・前嶋校友課係長・中野校友会出納長・濱田摂大校友会会長【総会】前年度事業報告・収支決算・監査報告・役員改選【懇親会】支部会員である前田常務理事推奨の、夜景がすばらしい摂大スカイラウンジで開催。北川支部長のあいさつで開宴した。来賓の前田常務理事から、学園の「四位一体」経営理念のもとでの学園改革の断行や大阪センターの開設、法人名称の改称・創立100周年に向けた基本構想等の話があった。中野出納長からは、校友会と学園の一体化・100周年を目標しての募金活動への協力要請等、濱田摂大校友会会長からは、当支部との交流・関西大学ラグビーリーグ応援依頼等のあいさつと近況報告をいただいた。参加者は学園の近況を知ることができて非常に満足気だった。内山校友支部長の乾杯の音頭で懇親会が幕開けとなり、初参加者も含め、各テーブルで歓談の酒を交わした。よもやま話に花が咲き友好を深めている間に時間が経過し、支部旗を背景に記念撮影。最後に、山下名誉顧問の音頭による万歳三唱で、再会を約束しあつて閉会となった。

(乾 敏夫)



2期目を迎えた北川支部長(前列右から3番目)を囲んで



きんでん

## 「学園校友会の歌を全員で 合唱し、大いに盛りあがる」



団結力はNO.1! きんでんファミリー

平成19年10月19日(金) ホテルモントレ大阪【出席者】62名【来賓】前田・松田学園常務理事、吉野財務部長、庄司校友会長、井脇ノブ子衆議院議員【総会】前年度活動報告・会計・監査報告・役員改選・今年度活動状況【懇親会】山川支部長のあいさつ後、井脇議員から文教政策を含めた「こあいさつ」をいただく。続いて前田常務理事、庄司会長から大学の近況や校友会の現状に關した来賓あいさつをいただいた。その後、坂口特別顧問の乾杯の音頭で開宴。歌手の藤原美弥子さんが美しい歌声で校友会の歌「さあ、手を振ろう」を披露。全員で合唱し、大いに盛りあがった。また、新入会員の紹介や、関西を中心に東京、広島、九州からも参加した会員たちが会場のあちこちで互いの近

況報告や、情報交換をした。にぎやかな会話が宴は一気に盛り上がり、楽しいひとときがあつたという間に過ぎていく。中程で恒例となった大抽選大会が催され、壇上で当選者がスピーチをすると、大きな声援や拍手が起こり、最高潮を迎えた。終始和やかな雰囲気が続くなか、今後「四位一体」の学園の経営理念に基づき、支部長の下、より一層の支部活性化を図ることを決意して、前田副支部長の締めで散会。有志による「二次会」、新しく開設された「大阪センター」のラウンジへ移動、最後まで賑わった。

(藤原 信也)

## 「韓国同門会の李会長が語る 戦争体験に聞き入る」



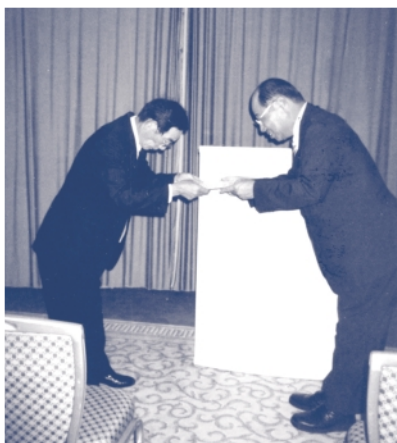
李会長も駆けつけた総会

平成19年10月20日(土) ホテルニューオータニ大阪【出席者】45名【来賓】山崎校友會副会長、李韓国同門會會長、夫妻【総会】前年度行事報告・会計・監査報告、今年度活動方針、その他。今年度は全国支部交歓會のホスト支部に任命され(八尾・柏原・南河内・堺・泉州・泉南の南大阪5支部が担当)、毎年6月に開催されている総会を10月20日の学園校友會全国支部交歓會の当日に同時開催。今年度の総会は報告總會とし、懇親會は全国支部交歓會に合流する形で開催した。来賓に韓国同門會の李會長ご夫妻と校友會から山崎副會長をお迎えし、西山副支部長の司會により開催。中林支部長のあいさつに次いで兄弟支部である韓国同門會の李會

長による太平洋戦争末期の体験談に参加者一同固唾を飲んで聞き入った。その後、山崎副會長より多数の参加に対するお礼があり、担当の役員による報告事項に入った。特に今回は初めて参加する会員もいるため、支部總會報告書に南河内支部会則及び役員名簿を添付。今後も支部運営に協力をお願いし、参加者全員の記念撮影で總會を終えた。

(西村 猛直)

## 「支部活性化と 財政基盤の確立へ決意」



竹村前支部長(左)の功勞に感謝

平成19年10月20日(土) ホテルニューオータニ大阪【出席者】37名【来賓】山崎校友會副會長【総会】永年支部長を務められた竹村前支部長への感謝状の贈呈。山澤支部長はあいさつで、日頃の支部役員の活動の勞をねぎらい、参加者へ敬意を表した。そして、今回の支部總會の案内を堺市在住の全校友に送付したことは、卒業生の現状を把握するためであること、また、本年度新入会員6名を迎え、支部活性化を図るために早急に会員の増強と、本部行事への積極的参加による財政基盤の確立へ向けて活動する決意を述べた。議事では、前年度活動報告・決算・監査報告、今年度活動方針・予算報告等満場一致の承認を得た。来賓の山崎副會長より、学園校友會創立50周年記念・全国支部交歓會開會にあたり幹事支部として

の取り組みに対する謝意と卒業生情報管理システムの構築に一層のお力添えをとのあいさつをいただいた。懇親會は全国支部交歓會に合流とし、「さあ、手を振ろう」を高らかに合唱して、堺支部一同、記念式典会場へと向かった。

(渡辺 光正)

## 「海外ボランティア体験に ついての記念講演を実施」

平成19年10月27日(土) ステラコート【出席者】51名【来賓】山口学園理事・内部監査室長、佐々木校友會広報部長、尼崎、伊丹、川西、宝塚、西宮各支部から2名が出席【総会】事業・決算報告、役員改選、事業計画、予算案提案、承認【懇親會】總會終了後、来賓が入場し、記念講演が始まった。講師は当支部所屬の田中淳之氏で、平成15年にJICAシニアボランティアとしてアルゼンチン国境のラプラタ川架橋構想に取り組まれた時の話を披露。参加者一同熱心に聴講した。講演終了後、懇親會にうつり、寺西新支部長の就任あいさつ後、学園の山口理事・内部監査室長、佐々木広報部長に祝辞をいただいた。近隣支部を代表して鐘ヶ江尼崎支部長の乾杯の発声で和やかな懇親會が始まった。総勢60余名の参加を得てにぎやかに旧交を温め、また新しい出会いを楽しんだ。恒例のビンゴ大会で盛り上がった余韻を惜しみつつ、畑中前支部長の万歳三唱でお開きとなった。

(平井 正博)



畑中前支部長(右)に花束贈呈



大分県

「校友会の歌で会場が  
「一体感に包まれる」



大きく手を振って歌おう

平成19年10月27日(土)大分キャッスルホテル【出席者】21名【来賓】黒田学園事業部長、辻井校友課長、中林校友会副会長【総会】前年度活動報告、会計・監査報告、支部規則改正、今年度活動計画・予算案【懇親会】東前支部長の乾杯の音頭で始まり、来賓の黒田事業部長、辻井校友課長にこあいさつをいただく。その後、総会当日開催が恒例となった、ゴルフコンペ・大阪大会の表彰があり、優勝は澤本氏だった。杯を交わしながら一年ぶりの再会に旧交を温め合い、話が盛り上がりつつあった。例年との違いは、校友会の歌「さあ、手を振ろう」の披露を兼ねて、懇親会終盤に全員で歌ったことだ。誰もが最初は口を「もごもご」させていたが、中林副会長の歌唱指導のおかげで最後は全員声が出ていた。参加者全員で手を振ることで、会場が「一体感に包まれた。最後に市原理事の万歳三唱で、来年の再会を約して散会した。懇親会の余韻をそのままに例年より多くの人が2次会、3次会へと繰り出していった。(吉田 実)

府窓会

「創立70周年を祝う」

平成19年11月1日(木)シティプラザ大阪【出席者】144名【来賓】坂口学園理事長、前嶋校友課係長、庄司校友会会長【総会】前年度活動報告、会計・監査報告、今年度活動計画、創立70周年記念祝賀会【懇親会】今年は、本会創立70周年記念の年となり、校友会の歌をBGMに受付を開始。来賓として、坂口理事長、庄司会長、大阪府からは小川副知事ほか幹部並びに名誉会員が参加。土師府議会議員をはじめ各議員の方々と、近隣支部、OB会からも多数参加いただいた。おかげで総勢144名の盛大な会を催すことができた。片山会長のあいさつに続き、祝賀会には三谷OB会会長の乾杯の音頭で開宴。杯を交わし合いながら来賓や会員同士、話が盛り上がる中、櫻川房丸一座の河内音頭の生演奏やさまざまな景品が当たる抽選会などの催しを行い、アツという間に楽しい時間が過ぎ去った。最後に、若菜前会長の締めで、盛会のうちに閉会した。(北山 潔)



河内音頭で景気よく、創立70周年を祝う

尼崎

「初参加の8人も加わり  
大盛況の懇親会」



心をひとつに大合唱

平成19年11月9日(金)ホテルニユーアルカイク【出席者】59名【来賓】前田学園常務理事、前嶋校友課係長、今栄校友会相談役、佐々木校友会広報部長、南出摂大校友会副会長、吉岡摂大校友会理事、政岡広国大校友会相談役、末政広国大校友会副会長、阪神6支部代表及び吹田支部代表【総会】前年度事業報告、会計・監査報告、今年度事業計画【懇親会】今年は会場を新しい場所に変更し、気持ちも新たに総会を開催。鐘ヶ江支部長の気合いの入ったあいさつに満員御礼の会場から拍手喝采。前田常務理事・佐々木広報部長の祝辞に続き、寺西六甲新支部長の乾杯で懇親会の幕開けとなった。ホテルの豪華ディナーを楽しむ宴席に、セラー服姿の松永事業部長がさつそうと登場！懇親タイムが始まった。DVD上映による各クラブの活動報告。今栄相談役による水彩画の披露では、各

作品の力強く爽やかなタッチに心惹かれ、「芸術は心のビタミン」であると感激した。また、今年は本部の協力もあり、幅広い年齢層の初参加者が8名も登場、支部長より記念品が贈呈された。お楽しみ抽選会やブリッツ輪ゴムリレー等ゲームも楽しみ、盛り上がり最高潮を迎えたところ、校友会の歌「さあ、手を振ろう」を全員で合唱。最後は、野村たちばな副会長の万歳三唱とクラッカーのはじける中、小竹相談役の閉会の辞で閉幕。参加者はワインと花を手に満面の笑みで来年の再会を固く約束して散会した。新しい校友会「四位一体」のあり方を予感させられた会となった。(坂元 武郎)

福岡県

「山口県からの初参加もあり、  
にぎやかな懇親会を楽しむ」



黒田部長と白木支部長の熱唱で締めくくり

平成19年11月10日(土)ホテルクリオコート博多【出席者】26名【来賓】松田学園常務理事、黒田事業部長、越前屋校友会副会長、岸川長崎県理事、太田長崎県支部長、松嶋熊本県支部長、原田佐賀県支部長、田村北九州支部長【総会】今年度会計決算、活動報告、次年度予算案審議【懇親会】今回も大相撲九州場所開催中の開催となり、懇親会は白木支部長による乾杯の音頭で始まった。途中、今回初参加の新谷氏を紹介。はるばる単身赴任中の山口県から参加。会員の出席は例年よりも少なかったが、久しぶりの再会に話の花が咲き、にぎやかで楽しい懇親会は、あつという間に過ぎていった。



会の終了間際、懇親会中BGMで流していた校友会の歌「さあ、手を振ろう」を、黒田事業部長と白木支部長の音頭で大合唱した。最後は来年の再会を約しながら、恒例の信国氏による「博多祝いめでた」の斉唱と「博多一本締め」で閉会した。

(梅 芳和)

## 関東(東芳会)

「『東芳会』命名の由来となった  
『八芳園』での開催」



東芳会とともに50年、三島氏

平成19年11月16日(金)八芳園(出席者)96名(来賓)松田学園常務理事、辻井校友課長、中野校友會出納長(總會)前年度活動報告、会計・監査報告、今年度活動計画・予算案報告(懇親会)今回の会場(八芳園)は昭和36年11月に関東支部(東芳会)が設立総会を開催した原点ともなる場所だ。司会の岸副支部長の進行で、来賓の松田常務理事、中野出納長、南出撰大校友會副会長、山田広岡大校友會長が出席し、ごあいさつをいただいた。春の叙勲で瑞宝中綬章を受けられた小峰 信氏、関東支部で功労があった三島平八郎氏に対し、支部から記念の表彰を行った。最長老名誉理事の藤田氏を始め、大阪から敷村氏、中村氏両名の声かけで同じ企業に勤める8名の校友をはじめ、多くの会員が参加した。1年振りの再会にそれぞれ懐かしい友人の元気な姿を見つけて握手をする人、親しく話し込む人等、楽しく和やかな雰囲気での盛会となり、校友の深い絆を感じた。最後に、記念撮影

を行い、貴家副支部長の来年の再会を約した。関東一本締めで閉会した。

(水野 秀樹)

「新支部長に真野氏  
40周年へ向けて意欲満々」

## 奈良県



就任あいさつをする真野新支部長

平成19年11月16日(金)猿沢荘(出席者)87名(来賓)坂口学園理事長、黒田事業部長、庄司校友會長、高市早苗衆議院議員、田野瀬良太郎衆議院議員(總會)前年度事業、会計・監査報告、今年度事業計画、役員改選(懇親会)来賓の高市、田野瀬両代議士のあいさつの後、坂口理事長、庄司會長、奈良県知事のメッセージを聞き懇親會が始まった。宴の最初には、校友會の歌「さあ、手を振ろう」のキーボード演奏に合わせて地元出身の歌手森井まゆみさんの熱唱があり、引き続き、ミニコンサートが行われた。恒例の奈良女子大からの友情応援コンサートによる抽選會に先立ち、工大の卒業生同士で結婚されて奈良支部に所属となった会員へ、事務局から特別賞を贈呈した。今回は奈良県支部創設40周年を迎える記念の年。記念總會の成功と再會を参加者全員で願いながら万歳三唱で閉会した。

(植田 全紀)

## 宝塚

「宝塚歌劇OGのシャンソンで  
ダンスやデュエットを楽しむ」

平成19年11月16日(金)中華料理「天津」【出席者】25名(来賓)前田学園常務理事、前嶋校友課係長、平岡校友會総務副部長【總會】今年度事業報告、会計決算、次年度予算案審議(懇親会)前田常務理事のごあいさつに続き、来賓の阪上宝塚市長から今後の宝塚市の動向や展望についての話があり、徳山伊丹支部長の乾杯で祝宴が始まった。最初にアトラクションとして宝塚歌劇OGによるシャンソン・ミニコンサートを上演。会員は共にダンスやデュエットを楽しみアンコールへと大変盛り上がった。引き続き恒例のビンゴゲームでは、出席者全員に「ハズレなし」の花が渡された。今回初めて出席した校友の紹介では皆「来年も出席します」と堅い誓いをした。その中の一人、内匠氏は今回、恩師の前田常務理事事との30数年振りの再会に非常に感動されていた。最近の支部總會としては大変な盛り上がりを見せ、来年の再會を約束して散会した。

(深堀 帰一)



明日香 都さんの歌にうっとり

## 大城城北会

「おいしい鍋料理と  
ワインで時を忘れる」



中林副会長の報告に聞き入る参加者

平成19年11月16日(金)うまいもんや回(Ka)北新地店(出席者)22名(来賓)山口学園理事・内部監査室長、中林校友會副會長【總會】前年度活動報告、会計・監査報告、今年度活動計画(懇親会)美濃前支部長の開會あいさつの後、来賓の山口理事・内部監査室長からごあいさつをいただいた。總會の後半では、中林副會長から校友會の近況報告を含めた話があり、その後、懇親會に入る。1年ぶりに一同に会した同窓同士、おいしい鍋料理を前に食も進み、会話も弾む。互いに席を替えながら和気あいあいと會は進み、気が付くとテーブルの上には空のワインボトルが何本にも…。時が経つのも忘れて楽しく會が進む中、茂山支部長から「今後とも大城城北會を全員で盛り上げていこう」との呼びかけがあり、最後は賑々しく一本締めを行い、盛況のうちに會を終えた。

(青柳 正治)



# 校友会の歌 ついに完成!!

「さあ、手を振ろう —Just wave a hand my friend—」

学園の経営理念「四位一体」の精神に基づき、まず、卒業生同士の「絆」をより強固なものにしたい。そのような想いもあり、学園校友会は、創立50周年を記念し、卒業学校の垣根を越え学園の全ての卒業生が歌える「校友会の歌」を製作した。

昨秋の全国支部交歓会で披露された校友会の歌「さあ、手を振ろう」は、すでに全国各地の校友の間で評判となっている。

## ●「絆」

## Key word

「学園設置学校で学んだ者は“絆”を大切に」「絆」を支えるものが信頼である。これは、現代社会に最も望まれる理念であろう。

学園の経営理念は「四位一体」。四者がお互いに家族としての意識を持ち、支えあって成長と発展を目指していく。また、学園内には止まらず「家族」から社会へと発信され、あらゆる人々と共鳴できることを望む。よって、歌詞中には、本学の名称やそれを想像できるような内容のものは登場しない。

## ●「作詞・もず唱平、作曲・森田公一」

## Key word

作詞は、『花街の母』をはじめ、数々のヒット曲を生み出すとともに、最近では文化人としても幅広い分野で活躍されている日本歌謡界を代表する作詞家、もず唱平先生に。また、作曲についても「ひなげしの花」、「あの鐘を鳴らすのはあなた」など数々のビッグヒットを生み出し、自らも森田公一とトップギャランとして名曲「青春時代」がミリオンセラーとなるなど、文字通り時代を超えて歌い継がれる歌を数多く手がけられている森田公一先生に決定し、我が校友会のためにビッグネームお2人によるスペシャルタッグが結成された。

## ●「さあ、手を振ろう」

## Key word

旅立ち、出会い、別れ、そして再会…言葉が発することがなくとも手を振ることで親愛の情を表すことができ、全世界・全人類に発信することが可能である。

「友達なら、先輩・後輩なら、家族なら…さあ手を振ろう」。

## ●「歌手・成世昌平氏とのご縁」

## Key word

広島県生まれの成世氏は、12歳の時に大阪市旭区大宮へ転居し、少年時代を過ごした。淀川の堤防沿いが絶好の遊び場であり、毎日のように足を運んだ。その時いつも目にしていたのが「大阪工業大学」の校舎であった。そのような生い立ちの成世氏がこの曲を歌うことになったことには、運命のようなものを感じる。



## ●「世界へ発信! 英訳は、あのバックン!」

## Key word

「国際交流推進のため、世界中でこの歌を歌ってほしい」というもず先生のご提案により、英語バージョンの製作にも着手。製作にあたり、英訳詞の作成をお願いしたのは、NHK総合テレビ「英語でしゃべらナイト」で大活躍のコメディアン＝パトリック・ハーラン氏（お笑いコンビ「バックンマッくん」のバックン）である。そして、歌唱は国境を越えて大活躍中のMAYUMIさんをお願いすることになった。これで、訴えたい内容が世界中にいる聞き手に対して正確に伝わる、生きた「Just wave a hand my friend」が完成した。

## ●「カラオケで歌おう!」

## Key word

このCDには、カラオケも収録されている。また、昨年末からは、全国の通信カラオケ〔株〕第一興商＝DAM〕や有線放送でもリクエストが可能である。家、スナック、カラオケボックスで大いに歌おう。卒業生が一丸となれば大ヒットも夢ではない。

### ■主なCD取り扱い店

店名	住所	TEL
キウヤ	札幌市中央区南3条西3丁目	011-271-5571
山野楽器本店	東京都中央区銀座4-5-6 1F	03-5250-1069
五番街	東京都豊島区西池袋1丁目1-25 東武外口ビル7F 8番地	03-3985-6824
ミュージック・テイト紀伊国屋店	東京都新宿区新宿3-17-7 紀伊国屋ビル2F	03-3354-7048
宮田レコード	東京都台東区浅草1丁目31-7	03-3841-0409
濃尾商会	名古屋市熱田区金山町1-1-18 名鉄金山プラザ2F	052-683-7890
あこや楽器店	大阪市北区天神橋4-4-8	06-6351-0871
タワーレコード梅田大阪マルビル店	大阪市北区梅田1-9-20 大阪マルビルB1F	06-6343-4551
ミヤコ なんばウォーク店	大阪府中央区千日前1丁目 なんばウォーク5-3	06-6213-6129
大忠楽器 枚方近鉄店	大阪府枚方市同東町12-2 枚方近鉄百貨店1F	072-841-3329
レコードショップ二光	大阪府堺市川南早野町23-2-104	072-822-0084
大善 本店	神戸市中央区元町通り1-6-12	078-331-2680
JEUGIA 四条店	京都市下京区四条通烏丸東入	075-221-2541
音響堂 クレアル音楽館	呉市中通3-2-18 クレアル4F	0823-21-4311
印藤楽器店	福岡市中央区天神2丁目8番地234	092-751-3140

## TOPIC 北陸支部発

### 江村利雄氏(前高槻市長・撰工24卒)を招き 「高齢者の人権・介護講演会」を開催

平成19年10月28日(日)、石川県羽咋郡志賀町「文化ホール」で定員近い400人の参加者を得、高齢者の人権・介護講演会が開催された。これは、同町の社会福祉協議会と校友会北陸支部が共同主催したものである。校友の江村氏は、「“夫のかわりはおりまへん”寝たきり夫人の介護体験記」と題し、大阪府庁勤務を経て高槻市長時代のこと、奥さんの介護と、昨年に奥さんを見送ったことなどを柔らかい口調の関西弁で分りやすく、面白く講演。大きな拍手のもとで講演会が終了した。



参加者の感想は、「寺の坊さんより人生の生き方、考え方がよく分った」「涙を拭くためにハンカチを3枚準備していたが、腹を抱えて笑った」など好評であったため、5月初めから幾度となく打ち合わせや準備を行ってきた主催者にとっては感無量であった。関係者各位には、改めて感謝したい。

なお、主催者、協賛者からのご芳志、江村先生のお気持ちから、社会福祉協議会へ「善意の花」として62,310円を寄付させていただいた。(藤田 実)

## ●「絆」を大切にするため、住所の変更時にはご連絡ください!!

ご住所を変更された場合や、本誌送付時の宛名・住所の変更、また、本誌の送付を今後希望されない場合には、誠にお手数をおかけしますが、事務局までご連絡ください。

●学園校友会事務局【窓口対応時間：月～金の10:00～18:00】

住所：〒535-0003 大阪市旭区中宮5-16-29 学園 大宮西学舎 本部棟2階

☎06-6955-6662 FAX：06-6955-1412 E-mail：office@oitaa.com

## 編集後記

「再び逢える幸せに感謝!」学園校友会の創立50周年記念全国支部交歓会は、校友の皆様や関係各位のご協力を得て、大盛況のうちに無事終了しました。また、「校友会の歌」が完成し、母校を想う心がひとつになる良いきっかけになればと大いに期待しています。学園も改革が進み、めまぐるしく変化しています。我々校友も一丸となって母校の発展を応援しましょう。(広報部長 佐々木 厚根)

## 学園PRポスターの掲出について(お願い)



学園校友会では、学園で作成された設置学校掲載のポスター掲出を校友の皆様にお願いしています。全国に広く学校をPRするため、ご自宅や会社などで掲出可能な場所がありましたら、ぜひご協力をお願いします。ご希望の方は学園校友会事務局までご連絡ください。なお、今年4月より法人名称等が変更となりますので3月末までの掲出となります。新バージョンは、5月頃完成の予定です。

## 高専会(大阪工業高等専門学校 高専会)総会〔ご案内〕

日時：平成20年1月26日(土)  
受付：18:30～ 総会：19:00～ 懇親会：19:30～  
場所：ホテルモントレ グラスミアハウス  
大阪市北区曽根崎新地1-12-8(大阪駅前第3ビル南筋向い)  
☎06-6341-7111(代表)  
会費：7,000円  
申込み：学園校友会事務局 ☎06-6955-6662(担当:北川)

## 学園校友会平成19年度第2回理事会〔ご案内〕

日時：平成20年3月22日(土) 14時00分～  
場所：学園 大宮西学舎 本部棟5階会議室1、2  
※理事の皆様には、別途ご案内します。  
問合せ：学園校友会事務局 ☎06-6955-6662(担当:砂見)